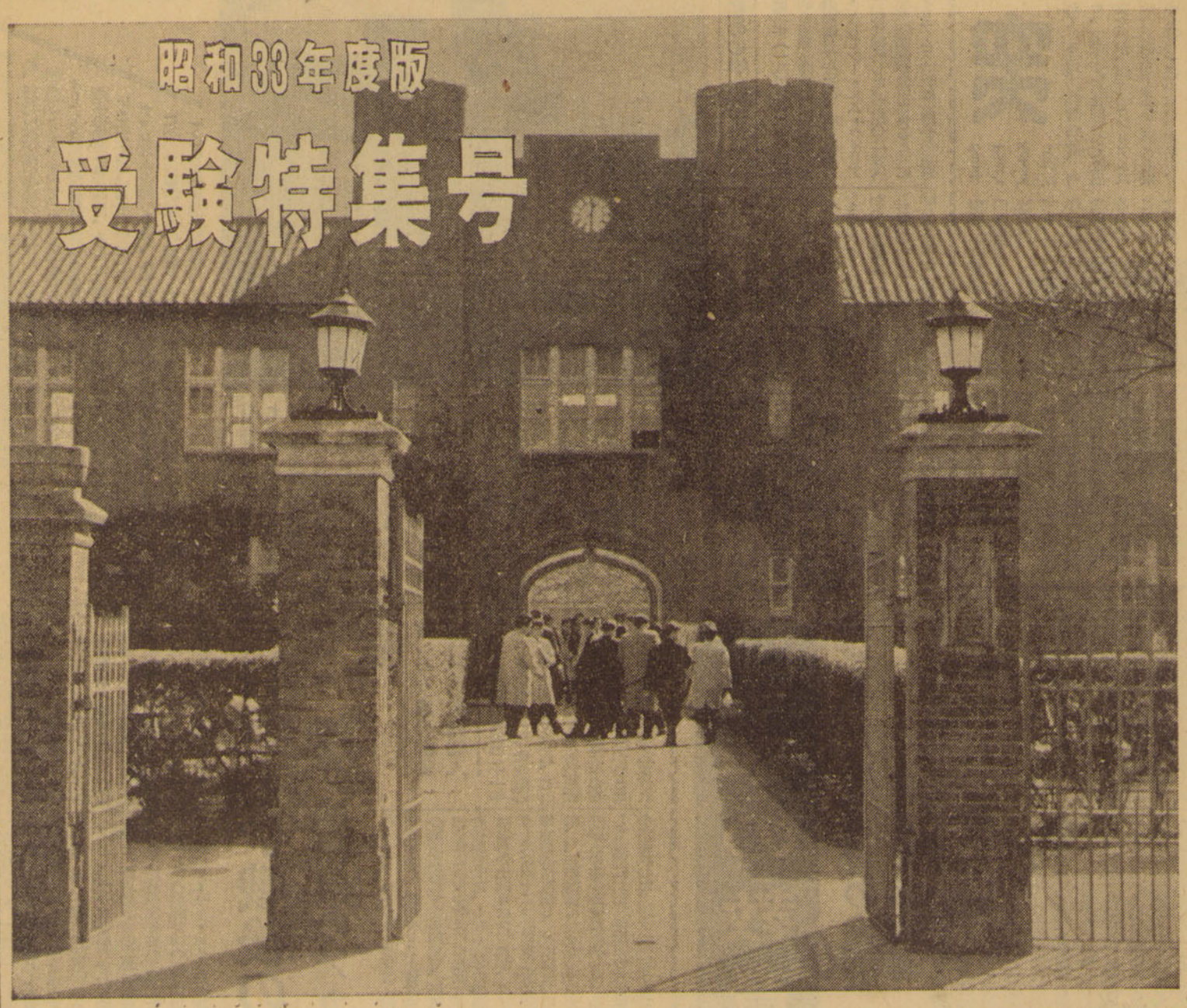



立教大學新聞

発行所
豊島区池袋三丁目
立教大学新聞学会
振替東京 70852
電話(97)3121—9内線97
発行人 野口定男
毎月廿日発行

二階に学習参考書を陳列して御座います
芳林堂書店
池袋西口バス通り
TEL (97) 四〇八〇・八〇二五

## 受験特集号目次

タブロイド十四ページ

一面、写真（時計台）、総長の言葉、論説。二面、立教八十年のあゆみ、教育制度、校名とバッチ。三面、就職問題、先輩の活躍状況、特待生、其の他。四、五面、教授紹介。六、七面、文化会、体育会紹介。八～十二面、三十一～三十二年度の入試問題傾向と対策、競争率。十三面、入試問題、第二次試験にのぞむに当つて、面接、身体検査。十四面、施設紹介、校内案内図。

# 本学を志願する人々に

総長 松下正寿

立教大学が最近目覚しく発展していることは周知の事実である。各部教授陣の学界に対する貢献は世界的に認められているし、学生諸君のスポーツ活動、文化活動もまた断然頭角を現わしている。今や立教は日本の大学というよりも世界の大学になりつつある。私はこのような目覚しい発展を立教関係者一同と共に心から喜んでおるのであるが、そのほんとうの原因がどこにあるかをよく考えて見たいのである。八十数年前アメリカの宣教部ウイリアムス師が本学を設立した時本学は数名から成る私塾であつた。私が本学に入学したのは大正七年であるがその時の学生数は百有余名に過ぎなかつた当時誰一人として立教が今日のような一流大学になることを予想してはいなかつたと思う。併し八十年前に設立され、名もない一私塾であつた時から今日に到るまで一貫して流れている伝統がある。それを我々は立教精神といつているが、その伝統とは、平易にいえば、みんなが仲がいい、ということである。仲がいい、ということは雷同することではない。立教は「自由の学府」である。自由とは信教の自由、思想の自由、表現の自由である。誰が誰を批判してもかまわない。従つて至つて自由な、時としては激しい論争も交わされることがある。我々はこれを悲しむべきこととは考えていない。否、結構なこと、大いに奨励すべきことと考えている。何故かというと、結局、我々はみんな仲がいい、ということを知つているからである。立教には必ずしも知合同志ばかりが入学するわけではない。入学志願者は全国から集るのであるが大部分は未知の間柄である。それにも拘わらず本学にいるうちに自然に立教精神に同化し、仲よくなるのである。仲よくなるが決して雷同しない。各自が強い個性を主張しつつ仲よく暮して行くというところに立教の伝統がある。私はこの伝統は矢張りキリスト教から来ていると思う。キリスト教とは根本において愛の教であり、愛の教とは結びの教である。この教が知らず、知らずのうちに立教の伝統となり、見えざる力として我々立教人を動かしているのである。我々は学問的水準においても、スポーツ活動においても優秀であることを確信し社会でもそれを認めている。併し我々は時にそれを誇らない。それらはむしろ結果であつて原因ではない。我々が世界人類に大きく貢献し得るのは一切の基になつている立教の伝統即ちみんな仲よくし、仲よくさせてゆく力である

## 論説 "自由の精神"の理解を

受験生諸君、希望にもえた諸君が立教大学に入学しようとしていることに対し、我々は歓迎の手を差しのべる。

ところで、諸君は本学を受験する前に、何故立教大学を受げる気になつたのか、いろいろと考えてみたことがあると思う。本学をより理解する上にも意義深いことだと思うので、もう一度ここで諸君と一緒に考えてみよう。

勿論それは第一に、学問への情熱であり、専門の学問をすることによつて、社会に巣立つために必要な高い教養を身につけることだと思う。学問を修めることは大学の第一義である。しかし、諸君が大学の生活から得るものは、決してそれだけではないのである。学問を修める過程において、立教の生活が我々の人格の形成や残された人生をよりよく生きるために重要な役割をもつているのである。諸君は、大学の表面的なものばかりでなく、その中に流れる精神をみる必要がある。立教のそれが何であるか。それは、伝統として流れる自由の精神である。

ところが最近の学生をみた場合、就職等の目先きだけのことを考えて、大学に進み、大学を選ぶ学生が、とみに多くなつているということは、どういわけなのだろうか。現在の社会がそうさせたのだといつてしまえばそれまでだが、一面において、学生もまた社会の要求をうのみにしているからではなかろうか。

われわれの秘欲の一節に"自由の学府"という言葉がある。これは如何なる権力にも屈せず、ドグマにも偏らず、学問を自由な立場から推し進めるという立教精神を謳つたものである。本学を受げる諸君は、立教の中に流れるこの自由の精神を、もう一度よく理解して貰いたいと思う。そして、諸君が客観情勢がどうあろうとも、それに屈伏せず、現状を打開していくだけの自主性を持つた学生であることを望むのである。

立教大学
東京都豊島区池袋三丁目

経済学部（経済学科 経営学科）
願書受理 自一月廿日 至三月一日 筆答試験 三月五日

社会学部 社会学科（申請中）
願書受理 自一月廿日 至三月五日 筆答試験 三月七日

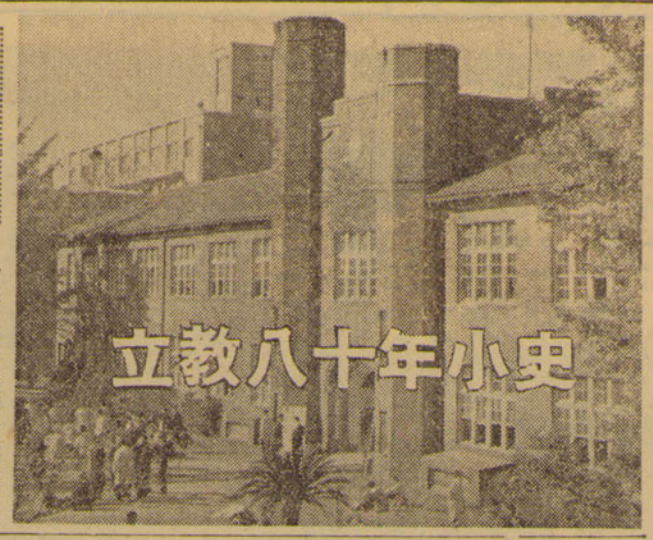
文学部（キリスト教学科、英米文学科、史学科、心理教育学科、日本文学科）
願書受理 自一月廿日 至三月五日 筆答試験 三月八日

理学部（物理学科、数学科、化学科）
願書受理 自一月廿日 至三月十七日 筆答試験 三月廿日

大学院
修士課程（文学研究科、経済学研究科）
博士課程（理学研究科）
願書受理 三月一日より
経（博）のみ 二月廿日より
◎入学案内郵送希望者は四十円を同封し（封筒不要）立教大学入学案内係宛申込のこと

三十三年度入学 生徒補欠募集
補欠募集 男子第一学年 約五〇名
願書受付 二月一日—二月二十日正午まで（日曜ヲ除ク）
試験期日 二月二十四日・二十七日・二十八日（三日間）
立教高等学校 豊島区池袋三丁目 電話(97)三一二一（代表）

三十三年度入学 生徒募集
募集人員 男子一学年 約一七〇名
願書受付 一月十三日—二月八日（日曜祭日除ク）
試験期日 二月十日～十二日（三日間）
立教中学校 豊島区池袋三丁目 電話(97)三一二一（代表）




春ともなれば新緑にかこまれ、静かに武蔵野の野に横たわるまなびや立教、英学には学生の幾群かが散在し、どこからともなく壮厳な讃美歌が流れてくる。すべてが自由と平和な学園のなつかしいつまれている立教もウイリアムス司教の立教殿立当時の古きにさかのぼって、そこから八十有余年の歴史を見る時に、そこには幾多の困苦と変転がくりひろげられているのである。「神と国の為に」というモットーの下に育てられ立教がフ
アッシズムの風にもたえ、ひたすら真理探求への精神を守り通し、今日に至った立教大学への過程をふりかえるのも、何か意義が有ろうと考えてここに綴るしだいである。

## 初めの学生は五名

安政五年（一八五九年）日米修交条約の締結と同時に、米国聖公会伝道局は日本伝道の先駆宣教師の一人としてシー・エム・ウイリアムス師を指名した。明治六年二月、切支丹宗禁制が撤去されると共にウイリアムス主教は長崎から東京に居を移し、翌七年英書教文化を招来すべき第一歩として築地居留地に三軒長屋を借り受け、司祭ブランシエー師を主任者として、英語を主とした聖書をも教えるミッションスクールを創設した。これがわが立教学院の始まりである。三月から授業が開始され、当時の学生数は僅か五名であったという。当初は校名はなかったようで報告書には Day School と記され、界隈では「ウイリアムスの学校」と呼んでいたとの事である。やがてこの学校が方々に知れ渡るや、翌四月には学生二十二名となり、翌八年には学生数も一躍四六名の増加に伴い、官機人給町に移ったが、九年の大火のために校舎も全焼してしまい、一時休校のやむなきに至った。

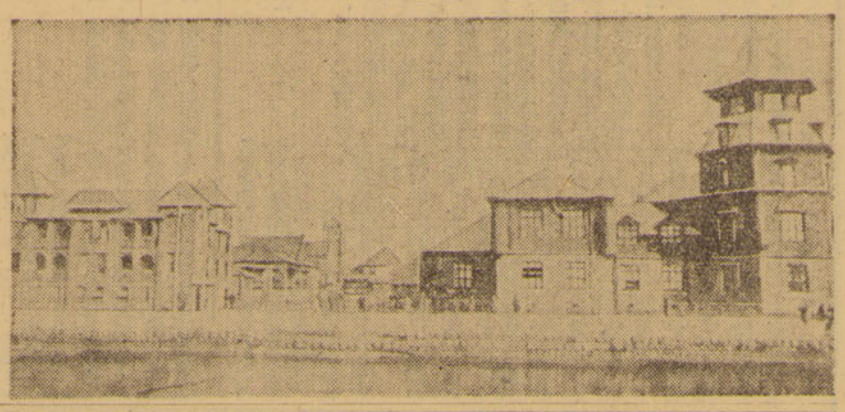
築地一丁目に移ってから、ウイリアムス主教は日本学校が必ず大学程度、即ち米国のカレッジに相当する教育事業を発展させる必要とその将来性について米国伝道局に対し学校長たるべき教師と校舎の建築費を要請した。その結果一八七九年（明治十二年）ハーバード大学建築学科を卒業し、英文学史にも精通していたジェームス・マクドナルド・ガーデナー氏が校長として明治十三年十一月来任した。氏の来任と共に氏の校舎建築設計と予算編成とで、当時の費用六千四百八十弗をもって、十四年春起工し、十五年の末、ゴシック風の煉瓦造三階建、外容は煉瓦の藤色に対し、帯青色の石材をもって感及び棟の装飾に用い、中央には地上五十五尺におよぶ大尖塔とその頂に金色に輝やく十字架を挙げ、中央三階の外側の棟に、立教大学校の文字が石材で刻みつけられ、内側左右の棟の下の飾石には英語で立教大学校及び三一神学校の文字が彫り出された。他に類のない宏大且つ荘厳な建築で、市外より見物に来る者も有ったという程である。

### ゴシック風の校舎　市外からも見物人

明治初年の欧化熱は明治二十一年を頂として急転直下し、欧米崇拝は国粋保存に切り替えられ、これ以来ミッションスクールも秋風寂寞の姿となり、わが立教大学の持つ独自の学制が阻まれがちとなり、学制が甚三、改変されなければならなかった。二十三年の改革で、米国のカレッジを模倣した教育課程を廃止し、英語を主とする時代に適した高等教育を試みることとし、二十九年四月から立教中学と立教専修学校の二校を併設し、後に両校が統合されて「立教学院」という名称が生れた。明治三十六年アーサー・ロイド氏の後任として、ヘンリー・タッカー師が任命され、氏のキリスト教教育の施設充実に対する熱意で、明治四十年に立教中学校内に立教大学を再興させた。しかし大学の建築はおろか土地もなかったが、タッカー氏は四十二年に単身立教大学建設の為に渡米し、非常な努力の末、現在の池袋に一万七千坪の土地購入の為の募金に成功した。そして当地に大正八年現在の大学校舎が落成した。同十一年文部省から新大学設立の許可を得た。同十二年の大震災のため築地の校舎は全滅し、池袋の大学校舎も多大の損害を受けたが、同十四年文学部に史学科を設け、英文、宗教、哲学に加えて四分科となった。また十二年に起った戦争は、学問の自由を否定し、本学院は有名無実の存在と化した。しかしいかなる圧迫にも耐え自由の学府としての歴史の伝統を守り抜いた。

### 三十四年度から法学部、将来は医学部も

昭和二十四年新制大学に移行し、理学部を設置、二十六年には文学、経済、理学研究科の大学院が設立され、又二十九年には、一億五千万円の工費をもって大学院校舎を含む講堂、タッカー氏の名をとったタッカー・ホールの完成をみた。三十二年度には日本文学科が設置され、また社会学部の増設も具体化、三十三年度から募集、法学部も三十四度から募集するということになっている。更に医学部の増設も考えられている。又校舎の学院綜合グランド（セントポール・グリーン・ハイツ）の完成や米国聖公会から理学部の国際原子炉寄贈が決定するなど躍進の一歩をたどっている。【写真下は築地時代の校舎】



# 目覚しい戦後の躍進

## 誇りは独自のアカデミズム

## 校名とバッチ

聖Saint Paul's School と呼ばれている本学の英語名は、今日、文献上これを明らかには出来ないが、殿立者ウイリアムス主教の命名であるらしいことは誰も疑ってはいない。本学が、その規模も大きくなり、校名をつける必要にせまられ、主教の職務の一つである命名を主教自身、自らその伝道の門出に当って、聖徒パウロを心に描いて、名づけたものと思われるのである。日本語名「立教学校」も、その意味するところ、英語名と対応して教を立てるということ即ち聖徒パウロの行動に倣う意味においても、本学の立場を顕示するとみてこの文字を選んだものと思われるのである。

又、この「立教」★なる考を用いたに相違ないし、また明治十六年の校舎落成の際の記念写真に「護学教師志村孤山」の小学の立教綱に求めた本学院教授もいたが、これはむかし清の大儒高愈の註した「立教法以治人」という概念的いう概念的要請される意味は常に変、立教の名親」と記されたものもあるがいずれもこれという確証もないし疑問である。

美しい百合のバッジの由来もこれまたはっきりわからないが三つに分れた部分が、知、徳、善あるいは、愛、正義、誠をあらわしているのらしい。元来、キリスト教では、これは神の三位一体を象徴し勝利の記号に用いられているものである。なにはともあれ、百合のもつ三つの意味は常に

★の文字の出所を朱子

## 本学の教育制度

### めざす人格教育の達成

#### 厳重な出席制

本学の教育課程は、学年と単位制との併合によって構成されている。いいかえると、各学年において所定の単位数を取らなければ落第となることである。一般教育課程においては、いうまでもなく、人格教育すなわち人文、社会、自然科学という三系列にまたがる学問分野に、夫々の学問分野の特質を理解せしめる教育がほどこされるのである。本学の教育方針の中にはシカゴ大学と、スティーヴンズ大学の一般教育の方式を採用している。そこで一般教養過程の方針が他の大学と非常に異なる所がある。科目選択の自由は非常にせまい範囲にとどめられており、歴史や自然科学などにわずかに選択が許されている程度である。この事に関しては、学生間からも自由選択を望む声が多くあり、級委会も学生間の要望やいろいろの資料を参考として、学校当局との折衝の途上にある。また本学は他大学に類がないほど出欠を厳重にとっている。これは授業に出席しなくても、試験さえできれば学校を卒業できるという戦後の駅弁的大学における珍風景をふせぐためである。単位の問題に関しては、各学部によって最低単位数が定められており、その単位数がとれなかった場合には落第となるのである。それから定められた時間数（全授業時間数の⅔以上）だけ出席していなければ学期試験が受けられないようになっている。組織の面で特筆すべきことは、各々の学生は固定学年を持ち、各々のクラスに指導教授がつくことである。教養過程においては、クラスが中心となって行動する場合が多い。これは学生間の親交を増進させるという点、長所としても考えられる。単位の修得に関しては、一週一時間十五週で一単位と数えられる。

### 重視される個人研究

経済学部専門課程は、二年より、経済原論、経済史、民法、会計学（選択）英語（一年では簿記も入る）などの課目が入ってきて、三年からは本格的な専門の授業に入る。出席は殆んどとらず、三四年で必修課目を含めて88単位（一課目四単位）をとれば良い。復習（ゼミナール）というのは、一人の教授をかこんで、せいぜい十人から三十人までの学生が、一つのテーマについて掘りさげ、深く研究しようとするものであるがゼミナール数の不足から希望する全学生を採ることは、できないというのが現状である。

文学部専門課程は、二年より若干専門課目が入って来る。今迄は、卒業文は必修であったが、今年度より、選択制となり、卒論是か否かの波紋を学外にまで、まき起した。専門課程になっても出席は相当厳しい。必修課目を含めて、専門課程で68単位修得すればよい。

文学部内に属していた社会学科は今春より、社会学部に昇格となるが、この社会学部にも経済学部と同様なゼミナールがあって、独自の研究を行っている。

理学部は、他学部と多少性格の異ったものでもあり、科によって違うが、実験などを通じて各個人の研究を推し進める。

（最終単位数は後に示すとおり）

一般教養における履修科目は、一年ではほとんど専門科目はやらずもっぱら語学と人文、社会、自然科学にわたっておこなわれる。二年でも各学科によって、数種の専門科目をふくむだけであり、それもすべて必修科目であり、主力は語学と人文科学におかれている。専門の選択科目修得は、三、四年の専門過程に入ってからのことである。

| 学科 | 一年 | 二年 |
|---|---|---|
| 経済学部 | | |
| 経済学科 | 四二 | 三八 |
| 経営学科 | 四二 | 四二 |
| 文学部 | | |
| 英米文学科 | 三六 | 四八 |
| キリスト教学科 | 三四 | 三三 |
| 日本文学科 | 四〇 | 四二 |
| 心理教育学科 | 三四 | 三〇 |
| 史学科 | 三四 | 三八 |
| 社会学科 | 三八 | 三四 |
| 理学部 | | |
| 物理科 | 四八 | 五二 |
| 化学科 | 三六 | 三〇 |
| 数学科 | 四二 | 四〇 |


充実した編集！
あなたの教養に！

立教大学新聞

予約購読者
募集のお知らせ

立教大学新聞学会ではただ今、予約購読者を募集しております。
学内ニュースは勿論、政治、経済、文化スポーツなどあらゆる分野に充実した内容を盛る立教大学新聞をぜひ御購読下さい。

四頁　十円　二頁　五円
一年分　二百円・半年分　百円
（原則として半月刊制）

申込書

立教大学新聞（　年分　円）をそえて購読を予約致します
住所
氏名

東京都豊島区池袋三丁目
立教大学新聞学会総務部殿

# 立教生の進路

## 就職状況

受験生諸君に就職の話をするのはちよつと奇妙に思えるかもしれないが、就職難の昨今、受験と、就職の問題を、あわせ考える受験生も多いことと思うし、これから自分が受けようとする学校の就職の状況を知るということは、何かプラスする点も多いと思うので、ここに、本学の卒業生の就職状況などをお知らせすることにする。

## 強みを見せる金融関係

### 就職率は年々上昇　進出目覚しい車輛部門

最近、とみに一般の評価も良くなつた本学においては、就職戦線においても他校と伍してひけをとらずむしろ上廻つている。ちなみに昨年度の就職率をみても、経済学部で九九%、文学部が九五%、理学部においては一〇〇%の好成績を収めている。

本学の就職は、数名づつではあるが、あらゆる部門に卒業生を送り出しているといつた程度で、これといつた特徴はないが、全体的にみた場合には、やはり金融関係への進出が目立つている。学部別にみてみると、経済学部においては、貿易・商事関係が圧倒的に多く、続いて銀行・証券、車輛の順となつている。文学部においても経済学部と同様、やはり貿易・商事関係が多く、続いて教職、興業の順となつている。理学部においては、化学工業関係が多い。

また、求人件数も年々増えており昨年度の場合をみても二〇社の多きに達している。この中には、日本銀行をはじめとする住友、三井、三菱等の十大銀行、野村、山一、日興、大和の四大証券、朝日毎日、読売の三大新聞その他、商事、諸工業、運輸、食品等の一流会社及び数百社にのぼる中小企業からの申込みが殺到している。しかし、求人件数にくらべ一流会社への入社人員数が少なく就職希望者のうち、大半の者が中小企業にあまんじなければならぬ現状である。しかし、これは各会社が優秀な人材を望んでいる現われとも見られ実力さえあれば、一流会社の門も決して狭くはない。女子学生の就職について、ちよつとふれておくと女子学生の就職に対する関心の薄いことも確かであるが、学校側も積極的に開拓にのり出しているが、求人件数が少なく当分の間、女子学生の就職難は続きそうである。その中にあつて、英文科の学生が、アナウンサーなど興業・放送部門に進出しているのが目立つている。

さて、今年度の就職状況はというと、今年度の就職は、政府のデフレ政策、金融引き締め下にあつてフタ開け前にはひどく悲観的にみられ、一層の暗さが予想されていたのであるが、九月の幕開けから求人件数もむしろ神武景気を上廻るほどの好調さで、その後の経過もかなりの楽観らしさである。

今年度の傾向としては特に進出したという部門は挙げられないが銀行関係が多く、また地盤が拡がつてきたのか、"新地開拓"といつた風がみえるようである。例えば日立製作所へ事務系として経済学部から二名、技術系として理学部から二名計四名を送り込んだなどはそれである。

目ぼしいところを挙げてみると、銀行関係では、三菱銀行をはじめ富士、第一、三和、神戸、埼玉銀行（四名を送り込む）など。また、もともと本学が強い証券業界では野村、山一、大和をはじめ、日興証券には実に八名がまた主塚証券には五名が入社した。車輛部門でも東京トヨペットには実に九名、こういう大量入社を挙げてみると日本通運には八名、明治生命には実に十三名を入社させている。さらにその他の大手筋の一流どころでは、八幡製鉄、日本鋼管、日本石油、古河鉱業、昭和石油、飯野海運、東洋レーヨン、東京通信工業、NHK、NTV、森永製菓、清水建設、毎日新聞、日本経済新聞、丸善石油、日本ピクター、コロンビア等。

学部別では、やはり経済学部が最も強いが、文学部でも社会学科のうち労務管理班はかなりの好調さである。理学部も好調のようだが文学部やはり不利をまぬかれないようだ。それでもNHKなどにはアナウンサー（女子）事務系ともに英文科の二人が入社している。

**昨年度主要会社入社人員**

| | |
|---|---|
| 日本勧業銀行 | 2 |
| 三菱銀行 | 2 |
| 富士銀行 | 2 |
| 山一証券 | 5 |
| 日興証券 | 5 |
| 大和証券 | 3 |
| 三井生命 | 2 |
| 明治生命 | 7 |
| 千代田火災海上 | 3 |
| 日本鋼管 | 2 |
| 八幡製鉄 | 1 |
| 松下電器 | 3 |
| 東京通信工業 | 7 |
| 日本通運 | 12 |
| 東京トヨペット | 11 |
| 東京日産自動車 | 7 |
| 帝国石油 | 3 |
| 大昭和製紙 | 3 |
| 住友商事 | 1 |
| 丸物百貨店 | 3 |
| 清水建設 | 2 |
| 日本原子力研究所 | 4 |
| 毎日新聞 | 1 |
| ラジオ東京 | 3 |
| 文化放送 | 3 |
| 日活 | 3 |

## 社会に活躍する先輩達

明治七年、築地に創立された当時はわずか五人の学生にすぎなかつた立教大学も、今日では八十有余年の歴史を誇る全国有数の大学として自他共に認められている。この間、学窓を去つた諸先輩も着々と社会の第一線に進出し、後輩を指導しそして現代の日本を背負つて活躍している。ここでは大雑把に各界に活躍する先輩達を紹介してみよう（文中敬称略）

**金融界**　特に証券界における進出は目覚しいものがある。まず四大証券の山一証券常務取締役・藤田寛治（昭8商）日興証券顧問・堀田達六（大9文）をはじめ山文証券常務取締役・野口清（昭7商）室清証券取締役社長・室政太郎（昭10経）や主塚証券取締役・主塚和男（昭26経）といつた新進重役までいる。また日本信託銀行社長・大川又三郎（昭6商）や地方銀行の雄、山陰合同銀行専務取締役・福田亮（大11商）同取締役・清井八郎（昭18経）といつた銀行家や第百生命常務取締役・川崎大次郎（昭4商）同常務取締役・江口吾一郎（大14商）ニギリ矢印で有名な昭和アルミニウム工業取締役・綱岡修三（昭6商）は同窓会副会長でもある。さらに肥料の東海硫安取締役・二宮豊三郎（昭9商）日英石油取締役社長・梅沢潤三郎（昭11経）同常務取締役・原沢重三郎（大14商）トラ

**産業界**　日本最大の採炭業を誇る三井鉱山常務取締役・平沢雅夫（昭3商）などまさに人材豊富といえよう。

**商事界**　本学は商事界に幾多の先輩を輩出している。特に菓子の王者である森永系統は圧倒的に圧倒している。森永乳業兼森永製菓常務取締役・松崎半三郎（明29）同窓会副会長で森永商事取締役社長・松崎一雄（大15商）森永乳業代表取締役・庄司義之（昭8経）同取締役・七海久（昭4商）と手腕を振つている。また、夏の電化アイススマックの特許元、東京スマック商会社長・南間ホテル経営者・南間栄（大7文）丸ノ内ホテル取締役・永井一郎（大15商）といつた人が日本の主要ホテルの重鎮として活躍している。

**政界**　日ソ交渉で河野農相の顧問官としてモスクワ入りをした砂田重民（昭15商）以外まだ人材は見あたらないが三十四年度から法学部が新設されるので今後が期待される。

**教育界**　東京裁判の弁護士を担当し原水爆実験反対のため首相特使として世界各国を訪れた本学総長・松下正寿（大11商）は国際法の権威であり同窓会会長を兼任している。本学の教授陣にも本学出身者がかなり多いまた牧師も非常に多く特に本学理事長で日本聖公会総裁主教・八代斐助（大13文）はキリスト教会の大御所である。教育功労者として藍綬褒章を受けた京都平安女学院院長・岡鳴瑳太郎（大4文）は教育界の元老といえよう。

**報道界**　報道界もなかなか多彩である。京都新聞東京支社次長・吉川亘（昭3商）朝日新聞西部本社業務部長・大島泰平（昭9商）は共に当新聞学会の大先輩である。さらに読売新聞論説委員・中村雷三（昭5文）東京新聞労務理事・前田潔（大13）商を幹部級とすれば英国の戴冠式の東京新聞特派員で社会部記者・津田亮一（昭15文）昭和三十一年末米海軍第二次冷凍作戦に従軍記者として南極に上陸した産経時事社会部記者・松本暁美（昭25文）や東京タイムズ運動部次長・百板英雄（昭23経）運動部記者の朝日新聞好村三郎（昭17経）東京新聞、朝日牧弥一（昭7経）日本山岳会理事で第三次副隊長格、小原勝郎（昭9商）は共に輝しいマナスル登山史上に永遠に忘れられない人だ。メルボルンオリンピックでのバスケット・コーチ・前田昌保（昭11商）は日本バスケットボール協会の理事であり水泳コーチ、根上博（昭11経）も日本水泳連盟常務理事である。プロ野球ではセ・リーグ審判・国友正二（昭8商）や合併球団大毎オリンズの新鋭、矢頭高雄（昭31経）ノンプロ野球では世界選手権を獲得した熊谷組監督・大沢貞義（昭27経）等各スポーツ界に多数の先輩が大活躍している（昭16経）石浜朗（昭32文）歌手のテイック・ミネ（昭7商）阪田勝彦（昭11経）ハワイヤンバンドの一流ココナツ・アイランダースの寺部伸（昭18経）ら超豪華版である。文壇では「ヤコブの梯」等で注目されている菊地重三郎（大14文）以外見あたらないが、一昨年日本文学科が新設され、また十余指を数える同人誌が発刊されているので将来が期待される。そのほかNHK専属作家・上野一郎（昭8文）日本ビクター専属作詩家・清水実（昭4文）らがいる。

**スポーツ界**　第二次マナスル遠征隊長・堀田弥一（昭7経）日本山岳会理事で第三次副隊長格、小原勝郎（昭9商）は共に輝しいマナスル登山史上に永遠に忘れられない人だ。メルボルンオリンピックでのバスケット・コーチ・前田昌保（昭11商）は日本バスケットボール協会の理事であり水泳コーチ、根上博（昭11経）も日本水泳連盟常務理事である。プロ野球ではセ・リーグ審判・国友正二（昭8商）や合併球団大毎オリンズの新鋭、矢頭高雄（昭31経）ノンプロ野球では世界選手権を獲得した熊谷組監督・大沢貞義（昭27経）等各スポーツ界に多数の先輩が大活躍している

**金融界**

## 若手の進出目立つ

### 多彩な顔ぶれの芸能界

**文化人**　スター級がずらりと並んでいるのが特色といえよう。民芸演出家・岡倉士朗（昭6文）映画俳優の上原謙（昭10経）佐野周二（昭11経）池部良（昭16経）石浜朗（昭32文）歌手のテイック・ミネ（昭7商）阪田勝彦（昭11経）ハワイヤンバンドの一流ココナツ・アイランダースの寺部伸（昭18経）ら超豪華版である。文壇では「ヤコブの梯」等で注目されている菊地重三郎（大14文）以外見あたらないが、一昨年日本文学科が新設され、また十余指を数える同人誌が発刊されているので将来が期待される。そのほかNHK専属作家・上野一郎（昭8文）日本ビクター専属作詩家・清水実（昭4文）らがいる。

**スポーツ界**　第二次マナスル遠征隊長・堀田弥一（昭7経）日本山岳会理事で第三次副隊長格、小原勝郎（昭9商）は共に輝しいマナスル登山史上に永遠に忘れられない人だ。メルボルンオリンピックでのバスケット・コーチ・前田昌保（昭11商）は日本バスケットボール協会の理事であり水泳コーチ、根上博（昭11経）も日本水泳連盟常務理事である。プロ野球ではセ・リーグ審判・国友正二（昭8商）や合併球団大毎オリンズの新鋭、矢頭高雄（昭31経）ノンプロ野球では世界選手権を獲得した熊谷組監督・大沢貞義（昭27経）等各スポーツ界に多数の先輩が大活躍している

## 奨学金

**奨学金の主なものは、日本育英会奨学金、各都道府県奨学金、立教大学奨学金である。**

**日本育英会奨学金**

国家予算により日本育英会が申込者中適格者に、毎月二千円を貸与してくれるものである。ただし二千円でも足りない者には、特別増額として三千円を貸与してくれることになつている。申込者は年々増えており現在の採用率は約二〇%である。

**各都道府県奨学金**

該当県出身者に貸与してくれるもので、現在東京都、神奈川県、富山県、山口県、宮崎県、東京都大田区、北海道名寄市などで実施している。その方法は育英会の場合とほとんど同じである。

**立教大学奨学金**

毎年、年額五千円、一万円、一万五千円を約二百五十名の学生に貸与するもので、本学が生活困窮者に贈るプレゼントである。採用にあたつては学業成績は参考にせず、教授の推薦があればよい。

以上の他に、学外奨学金として鉄道弘済会奨学金、警視庁奨学金、学内奨学金として、高松奨学金、小笠原奨学金、坂根奨学金、ホワイト夫人奨学金などあるが奨学金の貸与金額や申込方法などについて詳細を知りたい場合は、学生部に問い合わせるとよい。

## アルバイト

本学は他校にくらべて生活困窮者が少いとはいうものの、アルバイトを必要とする学生は年々増えている。現在学生部に求職カードを提出している学生は約五百名ある。これらの学生のために、学生部では学内やまた地区公共職業安定所等と連絡しつつ斡旋を行つている。また学生独自のアルバイト斡旋に級委員会も活躍している。

## 下宿

全学生の約三〇%は地方出身者であるので、当然下宿を必要とする学生も多いのであるが、本学には学生寮がないので、それだけに下宿の斡旋には力を入れている。下宿の斡旋は、学生部の下宿案内カードによつて行つている。学生部の下宿案内カードに場所、部屋代などの条件が細かく記入されており、希望者は自分に適する下宿を捜すことが出来る。下宿の場所は本学周辺の豊島練馬、板橋といつたところが大半をしめている。なお、受験のために上京する際、宿舎に困つた時には、受験番号さへ学生部に申し出れば適当な宿舎を世話してくれるので相談するとよい。

## 特待生

品行方正でしかも全課目の平均八十五点以上の学業成績優秀な者の中から特に優れている者を選び、授業料を免除するものである。

洋紙・板紙の御用は

株式会社 内田商行

東京都台東区浅草三筋町1—11

電話 (85) 4325—9

# 教授紹介

## 多彩な教授陣を誇る

### 人格教育を目的とする

## 一般教育部

一般教育部の教授の多くは各学部の教授が兼任しているが、また一般教育部専任として、もっぱら基本的な一般教養の確立に専念している教授も少くない。本学出身の教授を初めとして、広く他の諸大学、学界から、それぞれの分野において活動している講師をも迎えている。各教授のプロフィルをいちいち紹介するにはとても紙幅が足りないので、諸君の参考のため、一応、諸君が入学後直ちに接触する全教授名をあげておこう。マス・プロ式の現下の教育法では仲々難しいが、諸君が進々立教生活になれてきたら、教授と人間的に接触する機会を自らつかまえるのが望ましい。学界で知名の学者、ジャーナリズムで有名な教授、あるいは熱々と研究している地味型など、いろんな教授がいる。特に教室で接する教授の学識、業績、人柄、癖など精々研究するのは諸君にとって何か参考になるだろう

細入教授

【英語】

教授　秋山徹夫、細入藤太郎、飯島淳秀、金子尚一、宮崎申郎、小川義治、米田清貴、E・H・フォーク、ジーン・S・レーマン、チャールス・E・ベリー

助教授　師岡尚、田桐大澄、西田実、鳴海弘、川口正秋、村岡玄一、酒向誠

講師　寛光顕、川崎淳之助、宮城俊彦、水口志計夫、武藤安雄、根岸由夫、川波孝尋、刈田元司、黒田真竹、牧野力、笹崎鎮一、諸留寛、水野清太郎、鍋島能弘、辻茂雄、岡本圭次郎、鈴木幸夫、高橋広、田中清太郎、福田光治、東宮隆、浜中英田、吉松勉、大江三郎、ヴァージニア・B・ヘーレイ

【独逸語】

教授　喜屋谷英一、沢井正治

助教授　小松伸六、西義之、片山泰雄

講師　福田宏年、大和邦太郎、阿部貢隆、安藤照、森川俊夫、白旗信、立川洋三、常木実、吉田孚、秋山春水

【仏語】

助教授　川村克己、武田康雄

講師　手塚伸一、前川堅市、村松剛、島田昌治、杉捷夫、山根昇

【倫理】

教授　後藤真、小島次男、大須賀潔、沢潔、鈴木光武

助教授　赤司道雄、岩井祐彦

講師　竹内寛、矢崎健一、菊地栄三

【文学】

教授　金子武雄、長野晋一

助教授　野口定男、小田切進

講師　浮田章一、駒田信二、安田保雄

【哲学】

教授　小島次男、大須賀潔、沢井正治

講師　佐々木喜市、竹内寛、脇太平也、藤田富雄

【社会学】

教授　小山堅二

講師　牛筆浩、島崎稔、杉政孝

【心理】

教授　栗原泰次郎、豊原恒男

助教授　星坂泰次郎

講師　望月衛

【英語経済】

教授　小川義治、宇治田富造

助教授　加藤誠一、宮川宗弘

講師　小林威雄、近藤昇、岡野昇一、佐谷一彦

【歴史】

教授　小林通雄（東洋史）、手塚隆義（東洋史）、清水博（西洋史）、別技篤彦（人文地理）

助教授　成瀬治（西洋史）、中田栄一（人文地理）

講師　羊田元夫（西洋史）、海老沢有道（日本史）、林英夫（日本史）

【自然科学】

教授　村地孝一（生物）、石島渉（科学、地学）、堀内祐三（化学）、三矢篤（数学）、木村俊房（数学）、馬場貞之介（数学）

助教授　玉井英治（物理）、細江正高（力学）、道家忠義（力学）、後藤茂雄（物理）、笹川泰治（化学）、畑井豊（数学）、村田全（数学）、山本進（数学）、織田秀美（生物）、佐々木正人（生物）

講師　山本泉（生物）、猪谷伊佐久（生物）、松浦辰男（物理）、武部尚雄（物理）、小野健一（物理）、野瀬寛之（化学）、広瀬正雄（化学、科学）、近藤幸夫（化学）、林田侃（化学）、只埜宏（化学）—演習、奈倉隼郎（数学）、服部昭（数学）、大橋三郎（数学）、笠井康一（科学）、西三重雄（数学）、立花俊一（数学）

【その他】

教授　宮川澄（民法）、杉木喬（文学概論）、辻荘一（宣教心理学演習）、下坂源太郎（経済）、品田馥平（会計学）、奥野徹（体育学）、豊原恒男（心理学概論）、米田清貴（経済）、中沢論樹（図書概論）

助教授　野口定男（漢文）、川口正秋（美術）、宇野義方（コミュニケーション）

講師　松下正寿（政治学）、千葉正士（法律学）、藤原守胤（政治学）、吉川経夫（法律学）、江口英一（統計学）、堀康（簿記）、中村哲（簿記）、国井常十利（法律学）、草谷晴夫（教育演習）、松田智雄（経済史）、倉田礼二（簿記）、山田弘之助（法律）、柳田友信（ギリシャ語）、佐々木順二（英語講師）、大江三郎（英語学）、時枝誠記（国語学概論）、麻生磯次（日本文学概論）、辻猛（体育実技）、須之内品吉（法律学）、岩間哲郎（体育理論）、伊藤真也（体育理論）

（順不同）

## 経済学部

### 理論的研究に特色

### 学界に定評ある教授陣

経済学部は学界に定評のある教授陣を補し、高く評価されている。当学部は経済学科と経営学科の二部門に分かれ、前者は理論経理学を、後者は経営学及び会計学を中心にしている。

松下総長

経済学部長で、経済政策論、農業政策の講義を担当しているかたわら、学校法人の常務理事として、学校行政に重要な役割を果し文部省の大学設置審議会常任委員、大学基準協会評議員としても活躍している。なお学生の就職に関しても、その斡旋並に職域の拡張に励んでいる。

**藤田武夫教授**　経済学科長で、財政理論の権威者として著名である。財政学、演習を担当し、その講義の堅実さと厳格さは学生の間に響いている。今年度は財政学資料研究のため欧米の諸大学を見学した。

**品田馥平教授**　経営学科長で、会計学、原価計算、演習を担当。本学出身者である。

**山本三三丸教授**　経済原論、景気論、佛語経済学、演習を担当。その独特な講義法は学内でも評判で「再生産論研究」によって博士になった中堅教授。ほかに著書「恐慌論研究」がある。

**小林昇教授**　経済学史、英語経済演習を担当しその講義は学生間でも好評。重商主義の研究、リストの研究などで有名。学者肌。

**宮川澄教授**　民法学、演習を担当「法律学入門」「労働法入門」「民法学講義」「民法学（上・下巻）」など著書が多い

**三宅義夫教授**　金融論、独語経済学、演習を担当。その事攻にふさわしい銀行家タイプ。

**中村清教授**　簿記、会計監査、演習を担当。エネルギッシュな授業で名高い。

**大森一二教授**　交通論、公益企業論担当。

**下坂源太郎教授**　保険論を理論と実践からみる。

**米田清貴教授**　労務管理、英語商業学、演習担当。

**須之内品吉教授**　商法、演習を担当。学部内の最長老で、元四国選出の代議士という変った経歴の持主。ユーモアのある講義は好評。東京地方裁判所司法委員、調停委員も兼ねている。

**宇治田富造教授**　アメリカ経済史、英語経済学、演習を担当。短躯でエネルギッシュな講義は有名。

**小川義治教授**　英語商業学、英語貿易通信、演習を担当。前学生部長で、その採点は辛いが、通称"義さん"で、学生間には人気がある。

**神野璽一郎教授**　世界経済論、英語経済学、演習を担当している。岩波の「資本主義講座」の執筆者の一人で、進歩的学者として嘱望されている。

**立入広太郎教授**　倫理的な講義は温厚篤実なその人柄に似て好評。日本経済史、英語経済学、演習を担当している。本学出身者。

**加藤誠一助教授**　工業経済学、英語経済学、演習を担当している。本学出身でもあり、学生にも親しまれている。

**広田純助教授**　新進気鋭の学者で国民所得、独語経済学、演習を担当。

**宮川宗弘助教授**　生産管理、市場論英語経済学、演習を担当。

なお専任講師には次の五氏があり、いずれも新進気鋭の学徒としてその将来を嘱目されている。

**住谷一彦講師**　社会思想史、英語経済学、演習担当。

**岡野昇一講師**　英語経済学、演習担当。

**敷田礼二講師**　簿記、演習担当。

**近藤晃講師**　英語経済学、演習担当。

**小林威雄講師**　英語経済学担当。

この専任講師陣の不足を補うものが兼任講師であり、この面では名実共に学界の大家、権威者を集めている点が特に注目される。

**松田智雄講師**（東大教授）前経営学科長であり、経済史及び演習を担当している。簡正な講義で採点が辛い。文芸批評、その他にも活躍していることは周知の通り。著書「イギリス資本と東洋」がある

**中村哲講師**（法大法学部長）政治学、憲法を担当しているが、その講義は熱があり好評である。評論家として著名。

**向井梅次講師**（横浜市大教授）配給論、経営分析、税務会計、演習を担当。

**飯塚浩二講師**（東大教授）経済地理を担当。文学博士で著書「人文地理学説史」がある。

**佐々木吉郎講師**（明大経営学部長）語法妙を得た経営学は学生間に好評。

**井上晴丸講師**　協同組合論、演習を担当。著書「農業問題入門」等多数。

**木村重義講師**（東大教授）会計学担当。

**上坂酉三講師**（早大教授）貿易論担当。

**桐田尚作講師**（茨城大教授）商業経済学担当。

**森田優三講師**（一橋大教授）統計学担当。

**山田勇講師**（一橋大教授）近代経済学、演習担当。

以上で本学経済学部の教授陣の特色がおわかりになったことと思うが、その結集力による教育及び研究活動は着々効果を挙げ、またその機関誌「立教経済学研究」は学界注目のマトとなっている。

上から　経済学部長、河西教授　経済学科長、藤田教授、経営学科長、品田教授

サッポロ
ホップのきいた本場の味…
姉妹品　ニッポンビール　ビール

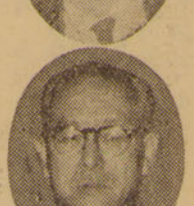
ニコザー厨介処理機
明電舎代理店
日光商事株式会社
社長　宮城茂勝（昭和6年卒）
東京都中央区日本橋両国二　電話(85)6204～6

清水建設株式會社
社長　清水康雄
本社　東京都中央区宝町2ノ1
電話　京橋(56)代表4181・5181 6411・8411
支店　名古屋・大阪・広島・高松
福岡・金沢・仙台・札幌

# 文学部

## 各科とも権威を揃う

### 社会学科も部に昇格予定



上から　授　授　授
菅　教　教　教
杉　木　塚　手

文学部はアメリカ文学に特色のある英米文学科をはじめ、史学科、キリスト教学科、心理教育学科、三十一年度に発足した日本文学科それに学部昇格申請を出している社会学科をもつ。部長は「バルト神学」「理性と啓示」「神への認識」などの名著を著した菅円吉教授。キリスト教学科長を兼任している。

**英米文学科**

**杉木喬教授**　米国浪漫主義研究の権威者であり、本学科々長をつとめている。著書に「アメリカ文学試論」「アメリカ文学の怨」がある。米文学史、英米文学講読、文学概論を担当。日本アメリカ文学会名誉会長。

**根岸由太郎講師**　日本文学英訳を専攻。五十年間教授をつとめ、停年退職後、講師として再び教鞭をとつている。

**細入藤太郎教授**　本学卒業後、ハーバード大学に学び、帰朝。十二年来教授をつとめ、英文学史、英米文学講読、英詩概論を担当。「アメリカの知識階級」「アメリカ演劇読本」などの著書がある。ペンクラブの会員でもある。

**飯島淳秀教授**　英米文学講読、現代英文学特講を担当。アメリカ学会、日本英文学会員。ローレンスの研究で著名。「チャタレイ夫人の恋人」などの翻訳がある。

**富田碩教授**　英米文学講読を担当「白鯨」の翻訳を出し、他に「近代英文学」「英文学と日本文学」の著書がある。

**島田謹二講師**　英米文学特講、英米文学研究方法論を専攻。著書に「十九世紀英文学」がある。

**E・H・フォーク教授**　英米文学特講、高等英作文、シェークスピアーを専攻。本学で唯一のシェークスピアー専攻教授。

他に、尾島庄太郎、山宮允講師は共に著名な英文学者であり、講師にも一流の人材を揃えている。

**史学科**

**手塚隆義教授**　史学科々長、東洋洋史、東洋史特講、東洋史演習を担当している。

**清水博教授**　西洋史を専攻。西洋史、特にアメリカ史専門である。

**小林通雄教授**　東洋史の権威者で阿片戦争問題を専門としている。

**野々村戒三教授**　専攻は史学研究法、西洋史であり、大学院では西洋中世史特殊研究を担当。熊沢研究室として著名。

**宮本鑒太郎教授**　日本古代史、民族学を担当。日本の服装研究の専門家。博物館講座の主任。

**別枝篤彦教授**　人文地理を担当。大学院で歴史地理学を講ずる。

**中田栄一助教授**　人文地理を専攻地理学演習、実習を担当。

**林英夫講師**　日本史担当。日本近世庶民資料の研究家。

**キリスト教学科**

**菅円吉教授**　文学部長、キリスト教科々長であり、神学概論、宗教哲学、論文講読を担当。

**辻荘一教授**　キリスト教芸術担当著書「バッハ」がある。

**三浦アンナ教授**　三十三年度から教授として迎え、キリスト教芸術担当。

**鈴木光武教授**　神学特講を担当。世界教会論、終末論など現代神学の主潮に深くふれる。

**後藤真教授**　キリスト教史を担当

**小島次男教授**　新約聖書概論、聖書学を担当。

**中沢洽樹教授**　旧約聖書学の専攻宗教学概論、聖書学を担当。

**竹内寛助教授**　神学演習担当。

**中川成夫講師**　考古学講座を担当

**心理教育学科**

**豊原恒男教授**　当科の科長であり実験応用心理学専攻。担当は心理学研究法、心理学概説、一般実験で、著書「産業心理学」がある。

**栗原泰治郎教授**　犯罪心理学、性格心理学専攻、一般教育の心理学概説を担当。

**安藤瑚夫教授**　産業心理学専攻、統計法、心理学演習、労務管理演習を担当。

**早坂喜次郎助教授**　社会心理学専攻。心理学演習の担当。

**佐々木剛教授**　教育学専攻。教育学、教育心理学、視聴覚教育担当。

**鈴木淳省助教授**　職業教育専攻。教育学演習の担当。

**草谷晴夫助教授**　米国教育史専攻教育学演習。教育社会学の担当。

**後藤三郎講師**　初等教育原理専攻教育史の担当。

**社会学科**

文学部の社会学科は三十三年度から、文学部から独立して、社会学部に昇格する予定である。三十二年十一月現在、文部省の大学設置審議会の審議が続けられている。昭和二十四年に文学部に新設された社会学科は、学科長の小山栄三教授をはじめ、優秀な教授陣を揃し、博士、修士過程を備えている近年通産省、文部省から生産性問題の研究を依嘱されるなど、その実力は高く評価されているので、社会学部として発足すれば、この分野における新星として学界の注目を集めよう。

**小山栄三教授**　当科科長で文学博士。社会学、新聞学を専攻。全国広報研究会理事長、日本世論務会会長、日本新聞学会研究委員長を兼任。著書「社会学概論」「広報学」「新聞学」などがある。

**淡路円治郎教授**　産業心理学の大家で、臨床心理学を担当。著書「落書帖」がある。文学博士。

**牛窪浩講師**　第一回社会学科OBとして、現在社会福祉演習、社会福祉特講を担当し活躍している。

**藤本喜八教授**　応用心理学担当。職業指導では有名。

**大島多彌教授**　ケースワーク研究法を専攻し、女子学生部長をも兼任している。欧米社会学講読担当

**森脇要教授**　専攻は社会福祉で、学生部長である。

**大内経雄教授**　労務管理専攻。

**平井隆太郎助教授**　探偵作家江戸川乱歩の子息で、比較新聞学を担当する新進学者。

**武沢信一助教授**　産業関係の研究を担当。今年シカゴ大学産業関係研究所に留学、十一月に帰朝した

**野田一夫講師**　産業社会学担当。

**日本文学科**

広い視野と世界的な観点に立つて日本文学を研究し鑑賞することを目的として設置された。

比較文学的研究法を取り入れていることを特色としている。

**香匠名英一教授**　当科々長で、日本演劇史を担当。「アンデルセン寓話」「シュニツラー選集」などの訳がある。ドイツ語の権威者

**金子武雄教授**　古代中世文学史、特講、演習を担当。「夜寝覚物語」の校訂者。

**長野曹一教授**　「今昔物語」の権威者で、特講、演習を担当する。

**福田清人講師**　近代文学史、特講演習を担当。

**野口定雄助教授**　中国文学担当。

**宇野義方助教授**　国語学特講、演習を担当。

**麻生磯次講師**　近世演習を担当。著書に「江戸文学と支那文学」「笑の研究」がある。

**塩田良平講師**　作家研究として「樋口一葉」を担当する。

**時枝誠記講師**　国語学概論を担当「国語学原論」「国語学史」がある。国語学会員。

**島田謹二講師**　比較文学概論担当

**佐藤進一講師**　日本社会史担当。

**松崎仁講師**　近世文学史と特講を担当。

**村田合助教授**　数学基礎論を追求し、本学では数学史、解析学演習の講義を担当している。

**菅円吉教授**　文学部長、キリスト教科々長であり、神学概論、宗教哲学、論文講読を担当。

**辻荘一教授**　キリスト教芸術担当著書「バッハ」がある。

**三浦アンナ教授**　三十三年度から教授として迎え、キリスト教芸術担当。

**鈴木光武教授**　神学特講を担当。世界教会論、終末論など現代神学の主潮に深くふれる。

**後藤真教授**　キリスト教史を担当

**小島次男教授**　新約聖書概論、聖書学を担当。

**中沢洽樹教授**　旧約聖書学の専攻宗教学概論、聖書学を担当。

**竹内寛助教授**　神学演習担当。

**中川成夫講師**　考古学講座を担当

上から　授　授　授
豊　小　番匠谷教

# 理学部

## 学界をリードする教授陣

### 理論物理学に特色

この科学万能の時代における理学部の存在意義はなはだ大きい。理学部学生数は全学生数の一割弱にすぎないが、立教大学に"理学部有り"の声は高い。更に今年夏公会総会において、本学に原子炉設置の案が具体化され、一、二年後には必らず本学生の実際面における教育に大きな効果を与えることであろう。ではわが国学界の関心を惹く理学部の教授陣をここで紹介することにする。

**植村琢教授**　今年四月から新たに理学部々長に就任し、同時に理学研究科委員長も兼任している。本学に於いては学部、大学院で教鞭を取つている。詳しくは化学科のところで述べる。数学科から始めよう。

この科は十数人の教授、助教授連を擁している。数よりの陣容を誇る私学の雄である。

**吉田洋一教授**　数学科々長を兼ねている。我国数学界の權威である諸君も今迄に度々その名に接しての期待を満たすに充分である。著書には「数論函」「弊の発見」「数学の影絵」「解析幾何学」等数多い。

**古屋茂教授**　立教で教鞭を取るかたわら東大でも講義している、純粋、応用数学の両面に活躍し、立派な功績がある。

**黒須康之介教授**　温厚な人柄と時々ユーモアをおりまぜた名講義で学生間に人気がある。専門は解析学である。長い経験を有し、日夜地味な研究に力を注いでいる。著書にも「平面立体幾何学」をはじめ沢山有る。

**本田欣哉助教授**　新進気鋭の学者である。代数学統論、幾何学等を教えている

**木村俊房助教授**　先の学会での発表が注目を浴び期待される新進である。解析学に才能を示し、微分方程式の研究をしている。著書には「常微分方程式」が有る。

**三瓶与右衛門助教授**　同じく基礎論を研究している新進で解析学統論等の講義を担当。

**赤塚也助教授**　数学基礎論を中心として数学会分野に手を拡げその研究に邁進している。「集合論入門」「確率論入門」等の著書もある。この基礎論を研究している英才連はいわゆる新しい数学の分野でも認められている。

**山本進助教授**　代数学が専門で、数学概論の講義を持つている。著書に「代数学」がある。

**祐乗坊瑞満助教授**　函数論が専門である。

講師には一松信（東大助教授）河田敬義（東大助教授）がいる。

では次に物理学科へ移る。

**武谷三男教授**　理論物理の分野において日本の中心的存在として自他共に認めている。現在学者の立場から原水爆禁止を強く支持し中川、豊田教授等と共にゲッチンゲン宣言に対する我国科学者の共鳴宣言に署名するなど禁止運動に活躍している事は周知の通りである本学においては原子炉、原子核について講義している。著書にも、「原子炉」「死の灰」「原子戦争」等数多くある。

**中川重雄教授**　昨年、今年と気球による宇宙線観測に活躍している実験物理界の權威である。原子核宇宙線等の講義を担当している。数年前から野球部長に就任し、今年は六大学野球連盟理事長の任にある。

**豊田利幸教授**　原子核理論の学者として我々になじみ深い。原子炉の方面にも磯んに活躍し学界の中心となつている。現在招かれて欧州原子核連合研究所に研究のため滞在中である。

**田島英三教授**　本学原子核研究室の主任である。一年間の国連科学委書記の責をはたし、この八月帰国した。大学院で原子炉、原子核工学の課目を受け持つている。

**佃正臺助教授**　同じく原子核研究室に属し電子工学、応用電気等の講義を担当している。現在物理学科事務取扱の任にある。

**小川岩雄助教授**　先のパグオツシユ会議に日本代表として、湯川、朝永両氏と共に出席した事は御存知であろう。原子核工学方面が専門である。原子核研究室に属す。

三矢教授　吉田教授　植村教授

**奥野久輝教授**　学園屈指の名講義をもつて鳴り放射能化学実験を受け持ち、この方面では我国で貴重な存在となつている。無機化学総論、放射化学等を講義している。

**萩谷彬教授**　有機構造決定法、有機ミクロ操作法の講義を担当しているが、人格も共に立派な学者である。有機化学、高分子化学工業の講義を担当。

**笹川泰治教授**　結核研究（鳥型）化学に新境地を開かんと日夜研究を重ねている。有機化学、生化学等の講義して学生に人気がある。

**垣内祐三教授**　赤外線振動スペクトルの解析を通して分子の構造の研究をしている。理論化学の權威者である。物理化学、分子構造の課目で教鞭を取つている。

**守永健一助教授**　同じくポーラログラフ分析化学の研究している。

**近藤幸夫助教授**　無機化学錯塩吸収スペクトルが専門である。

**村地孝一教授**　放射線による生物遺伝に多くの研究を遂げ、注目される発表を行い、学界で大きな地位をしめている。本学では物理生物等の講義をしており、その興味ある授業は学生間の人気の的である。

**杉浦義勝教授**　原子物理応用光学の大家である。地味な研究に立派な成果をあげると共に、教会の仕事に奔走している。

**町田茂助教授**　中間子論が専門で先日、シアトルの国際理論物理学会にはこの方面の日本代表として渡米した。

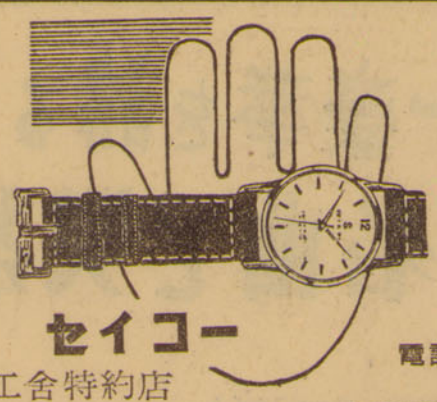
**化学科**

**植村琢教授**　上記の通り理学部長を兼ねている。無機化学（錯塩吸収スペクトル）が専門である。東京工大での任を終え、本学に移り教授陣に一段の重味を別へた。

**三矢繁教授**　化学の分野での物理系統の研究者である。物理化学を学部で、触媒電気化学を大学院で講義している。現在化学科々長である。

**道家忠義助教授**　松下特使の英国行きに同行し、欧米の楽観的見解を持つ学者に鋭く挑戦する道家論文によつて一躍世界の注目を浴びる様になつた。力学、真空工学等を講義し、かたわら遠月空中の放射能測定に専念している。

図書出版
活版印刷及び謄写印刷
正確・迅速・廉価
株式会社　表現社
代表取締役　亀田秀夫
営業所　東京都板橋区双葉町4
電話板橋(96)4236
振替東京65024



精工舎特約店
わたしの
時計は……
SEIKO
電話(97)4705・0771
池袋西口バス通り
千野時計店

# 立教大学学生会

「学生会」にはクラス委員会・文化会・体育会の三つの組織がある。立教の学生であるかぎりこの学生会とは何らかの形で関係がある。

**クラス委員会**は「学生々活全般の充実向上」をはかることを目的としている。昨年の活動は原水爆実験反対、出欠制の問題など活発であった。しかし本学の学生は、自治意識が薄いためどうしてもクラス委員会と遊離しがちである。殺委員会の悩みはここにある。

**文化会**は部、及び同好会により組織され、それらの活動を円滑に推進させる組織である。したがつて文化会の委員長、及び委員はこれらサークルから選出される。

**体育会**は文化会と同様、学内運動部の活動を活発に推進させる組織である。したがつて体育会の会員資格は体育会所属の各部に入部し登録を行った学生、本部関係の業務に従事する学生かのいずれかとなる。

# 宗教団体

立教大学聖徒アンデレ同胞会（略称B・S・A）、チャペルに奉仕する聖歌隊、聖ヨセフ会アコライト、それに女子学生の集るG・F・Sなど宗教団体が多いことは本学の一つの特色である。B・S・Aは現在十三の支部から成り、三百名の会員を有し、各支部は各々特色ある活動をしている。毎週定期的に聖書研究会などをもち精神面の糧を養う一方、アクティブな活動としては、休暇を利用してのワークキャンプ、伝道旅行、修養会などを行つている。また、クリスマスには全学をあげて祝う祝会をY・M・C・Aと協力して実際的に運営している。その他、学生クリスチャンとして最近とみにその活動範囲が広く全学的におよんできている。Y・M・C・Aを除く他の団体はすべて学生会に所属しない独立した宗教団体である。

## 立教文化の中心をなす

立教大学新聞学会

立教大学新聞学会は独立採算制である。半月刊四頁が原則であるが、毎号毎号の発行費用を広告収入、新聞販売にもとめねばならないため、この原則がまもられないときがある。が、自分たちの新聞を自分たちで集めた資金で発行する、という会員の自覚、誇りは大きなものがある。そしてこれが「立教大学新聞学会」の大きな支柱となつている。

立教大学新聞学会は独立採算制である。毎号毎号の発行費用を広告収入、新聞販売にもとめねばならないため、この原則がまもられないときがある。が、自分たちの新聞を自分たちで集めた資金で発行する、という会員の自覚、誇りは大きなものがある。そしてこれが「立教大学新聞学会」の大きな支柱となつている。

# 文化会各部紹介

## 意義ある活動を

大学、それは真理を探求する場である。人間はあらゆることを経験することによって進歩し、人間性を深めて行く。大学のクラブ活動は諸君に多くの経験を与え、人格向上に欠くことの出来ない意義ある活動をすることを希望すると共に、ここに文化会所属のクラブを紹介する。

**【英語会】**四大学英語劇大会五年連続優勝、国際学生交歓会など多くの実績を誇り実用英語を修得しその力によつて国際的教養を身につけ、同時に人格を磨き養つて行こうとしている。新入会員は外人教授、上級生による初歩英会話から英語を話す力をつける訓練を受ける。後プレス、ドラマなど五つのグループに分れ活動する。

**【英米文学会】**英米文学の研究および鑑賞を目的とし、十数のゼミナールが行われ、各々が原書講読、研究、鑑賞などを行い、また講演会を開き英米文学の理解に役立てている。発表機関として年三四回会誌を発行している。文学部英文科学生が多いが、部の方針として、他の学部学科生の入会も希望している。

**【フランス文学会】**フランス文学の研究、それに伴うフランス語の学習、および会員相互の親睦を以つて目的とすると会則にある。新入会員は、教授、上級生に指導を受けて発音の訓練や文法ゼミを行い、普段はグループに分れての原書講読に重きを置いている。今年度の文化祭には自ら翻訳した劇を演じた。

**【科学研究会】**理学部物理・数学科の学生で構成されている。全ての活動が自由である。従つて、各人の自主的な活動が要求され同志でグループを作り、上級生・教授に指導を受け、自分のやりたい研究をしている。今年の一年生は人工衛星、放射能などを研究するグループを作り、また上級生をチューターに、数学ゼミを開いた。

**【文芸部】**自主性を強調し、文学の鑑賞、研究、創作活動を行う。定期的な読書会、各人の創作小説・詩などの合評会、その中のよりよい作品を発表するセントポール文学、詩集「表情」の発刊、講演会の開催などがある。O・Bその他関係者が「立教文学」を刊行している。今年の文化祭には野間宏氏を招いた。

**【弁論部】**自分の考えていることを理をつくして相手に静かに訴える方法を学ぼうとする部である。新入部員は発声・テーブルスピーチ練習をまず行う。部員が少くないので各人年三、四回大会に出場できる家庭的な雰囲気の中で実力をつけることができる。松下総長をはじめ、学内学外に多数の指導的地位にある人を排出している。

**【史学研究会】**歴史学を広い目を持ち、客観的に見極めようとしている。部の性質として文学部史学科学生が多い。古文書、考古学など六つのゼミナールを設け週一回専門的研究を行つている。全員で史学概論、文化祭を通じての全員一致の研究（今年は「護国寺の歴史」）夏休みに実地としての発掘調査などを行つている。

**【国際情勢研究会】**家庭的雰囲気の中で、研究会、講演会、座談会他校との合同ゼミ、会報の発行などを行い、国際情勢の研究、理解に役立て、また、国連の主旨のために運動している。新入生は、ジュニアゼミで、例年は日本近代史を最り上げ研究している。日本国際連合学生連盟の有力なメンバーである。

**【社会科学研究会】**社会科学（哲学、経済学、法律学、歴史学など）を学び、研究する集りである。新入生のための基礎を学ぶ研究会、哲学研究会などの専門的研究会、合宿、文化祭への参加など多くの活動を通して、社会現象をあらゆる面から考察し、それに対しての考えを深め、合わせて会員の親密さを増している。

**【経済学会】**種々の変遷を経、今もなお変動している経済現象を研究、または学んでゆく会である。一、二年の間は主に研究のための基礎知識を修得する。テキストを使い、各自がレポーターとなり、上級生の指導のもとに研究会を行う。種々の分野の研究会、全員の発行、文化祭での展示など、地味な中にも堅実な活動が行われている。

**【商学研究会】**会計学、経営学に関する研究を行う。新入生は上級生の指導のもとに簿記をマスターしのち会計学、経営学、財務諸表論など自分の好む研究会に入る。機会ある時に全員で統一的テーマを研究し、機関誌「商研」の発行、会社見学、夏期合宿、ビクニック文化祭での研究発表、他の大学との交流も盛である。

**【証券研究会】**新設後わずか一年で部に昇格した新進の部である。関東大学証券連盟に属し、去る六月山一証券で「経済諸事情からみた三大相場」文化祭には「学生を対象とする証券に関する諸問題の実態調査」「オープン投資信託」などを発表し、つねに経済を学ぶに当つて欠くことの出来ない証券に関する問題と取り組んでいる。

**社会福祉研究会**　福祉の増進―国民が幸福な状態に到達することを目的としている。その活動は社会福祉事業の方法などを、理論的実践的に追求しようとしており各種施設の見学、読書会などを行つている。社会学科の福祉科の生徒は必然的にその会員だが、立教のような学校には特に必要な部である。

**【ワンダーホーゲル部】**登山、スキー、スケート、ハイク、キャンプなど、四季の変化に応じて山野を遍歴し、自然に親しみながら、健全なる身体と精神を築き上げようとしている。夏冬の強制参加の合宿の他は、個人で自由に山行きしている日本最初のワンダーホーゲル運動（渡り鳥運動）を起した部である。

**【映画研究会】**映画を数多く見て客観的に批評し、映画理論の研究を行いながら、各人の人格形成を目指している。部のモットーである愛和精神が溢れる中で、新入会員は映画の基礎概念を知るゼミに参加し、その知識の上に立つて自主的に鑑賞論を高度の研究へと進む。今年は実地として劇映画「弃流」の自主製作を行つた。

**【演劇研究会】**演出・文芸部、演技部、舞台美術部、製作部に分れ稽古を通して演劇の本質を把握し一本の芝居を仕上げることに依つて、その中から人間関係を学び合うと共に団体の中の一員として、いかに活して行くかを理解していこうとしている。発表の場に、大学演劇祭参加、自主公演などがある。

**【管弦楽部】**オーケストラとしての演奏を行うことによつて、人の心の和、真の共鳴を知り得る。諸面、楽器が多く揃い、経験のない人も、上級生の指導を得て、数ケ月後には一応の演奏が出来る。広いレパートリー、年七回の演奏会、特色あるオペラの演奏、本邦初の"新世界より"演奏など、深い歴史と伝統を有している。

**【グリークラブ】**男声・混声夫々九十名、部員一五〇名を擁し、毎週三度、同数も多く、時間も長い相当厳しい練習が行われている。初心者は入部して二ケ月の養成期間に、合唱の基礎を身につける。四十八回目を迎えた定期演奏会、演奏旅行、種々の演奏会など活動は豊富活発で、多くの実績をあげている。

**【軽音楽】**モダン、スウイング、ウエスタン、ハワイアン、観賞などの科がある。軽音楽の研究、練習を行い、その間に、人間と人間とのハーモニーの重要性を認識し人間完成を目指している。立教生らしさという範囲で、発表会、合宿、学校の諸行事、六大学コンサートへの参加など華やかなうちにも真面目な活動を行つている。

**【芸術研究会】**音楽部美術部の二部に分れている。音楽部はクラシックレコード音楽鑑賞を目的としている。音楽史的にグループに分れ部員を対称としたレコードコンサートを催し、それのための研究を行う。種々レコードコンサートの開催参加、一流音楽家を招く音楽会の開催、部員親睦のための夏期合宿などがある。

美術部は絵を通じての人格的発展を目的とし、一人一人が楽しく、自由に、絵を描きながら、しかも有意義な生活を送ろうとしている。週二回デッサン会を持ち、また作品を互に批判する会も開いている。発表の場として、六大学美術展、全日本学生連盟美術展など多くの場を持ち、今年は米国コネティカット州トリニティカレッヂとの作品交歓展を持つた。

**【広告研究会】**一般的社会知識として広告を身につけることを目標としている。新入生は基礎知識を身につける。現在は実技としてのデザインに重点が置かれているが、これからは理論方面の研究も行つてゆく。夏休みの自主経営キャンプストア、講演会、文化祭などの校内行事の装飾を一手に引受るなど、活動は活発である。

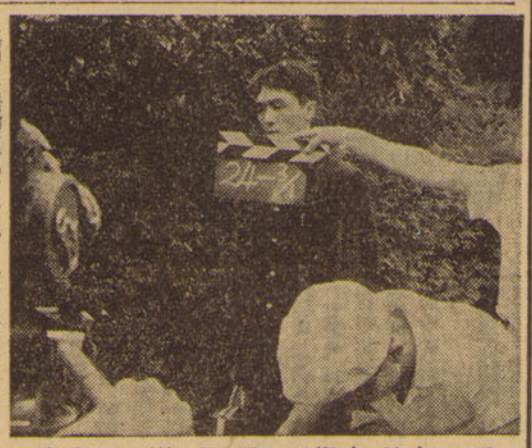
**【写真部】**「和の精神」が根底に流れる中で、初心者は撮影、暗室作業など基礎知識を身につける。全日本学生写真コンクール三十二年度第一位など多くの実績を持ち、種々の写真展、夏冬の合宿各自の作品を批判し合い、講師をも招く例会などの活発なる動きの中で、各自の技術の向上と、親睦をはかつている。

**【放送研究会】**アナウンス、ドラマ、技術、編成の各課、他に放送企画サークルに分れ、楽しい雰囲気を持ちながら、各自の趣味を生かしていこうとしている。新入会員は日本語を正しく正確に話せるよう基礎的な訓練を受け、後各課に分れる。自作自演のドラマ放送校内放送、定期発表会などを行う。

**【ホテル研究会】**ホテル講座を母体として設立された、全国にその例を見ない、非常にユニークな研究会である。夏期休暇には全国主要ホテルで実習を行い、文化祭では一年間の成果を世に問うべく、コーヒーショップと展示会を開催する。春秋の旅行や学観連の交歓会に参加して社交性を増し、学生々活を有意義に過している。

**【YMCA】**お互いのキリスト教の理解と信仰を深め、一人でも多くの友を同じ群に連ならしめようとする宗派を越えての集りである。本会は全世界を結ぶ運動である。聖書研究会、輪読会、話合う会などを常時持ち、YMCA本部主催の行事、交歓会等に参加し、夏のキャンプ、クリスマス祝会、施設慰問などを行つている。

以上の外、地味な研究を続ける心理学研究会、地理学研究会、労務管理研究会、化学会、ドイツ文学会、演劇活動を行うむらさき会、テアトル・ジュンヌ、古風な歌舞伎研究会、日本舞踊研究会、茶道研究会、歌を歌うアヒル会、ハーモニカ・ソサイテイー、社交舞踊研究会、趣味の集りである囲碁、将棋研究会などの部同好会がある。



脚本、音楽、照明、現像などすべて映画研究会 会員で実地 製作した16ミリトーキー「弃流」の撮影風景

池袋随一豪華を誇る
名曲と喫茶
紫苑
名曲喫茶　地階・一・二・三階　サービスタイム A・M・8.30―・P.M.4.00　コーヒー 50円
Tel (97) 3048

# 立教スポーツ紹介

立教大学の体育会の活躍は今更云々するまでもなく諸君が毎日のように、眼に触れ、耳にして知っているように現在アマチュア・スポーツ界の重鎮をなしている。三十二年度の戦績を振り返れば、栄えの優勝杯を手にした部もいくつか個人でも日本代表選手の栄誉を担っている者も少くない。本学の学生数約六千、他校に較ぶれば三分の一にも満たぬ少数ではあるが、そのうち約千三百名が体育会の三十六部に属し数の劣勢、予算の不足をたえまぬ練習とチーム・ワークでよく補って健闘している。また立教スポーツ会で特筆さるべきは、毎年新入各部員がチャペルで宣誓式を行っているように常にスポーツ・マンシップを宗教で浄化し精神的な支柱を築いていることである。施設の方を見てみよう。

三十一年に上板橋に本邦一の総合グランド（三万五千坪）が完成、続く三十二年にはサイクル部にボード・トラック（周囲百二十メートル）が完成、更に空手部道場などO・B会を主体とする後援会の温かい援助を受けて各施設は充実の一途を辿っている。ここに各部の全容を紹介しよう。

豊池選手

【山岳】本学の山岳部はわが国の登山愛好家はもちろん、海外にまでその業績は知られている。すなわち昭和十一年ガルワル・ヒマラヤのナンダコート峰初登頂に成功し、また三千年度のマナスル先遣隊リーダー小原氏は大先輩である三十二年度は北海道日高山脈で春山合宿を行い、夏は剱沢、冬から春にかけて南アルプス全峰にわたって遠征した。シーズンオフには専らラグビーでトレーニングに励んでいる。部員十六名。入部金千円。部費二百円。

【水泳】三十二年度の戦績を見ると総合で日、立、明三大学対抗戦は明大に一点差で破れて三位、全日本大学は四位、インターカレッジでは昨年迄は五位が相場であったが今年は明治を破って四位を収めている。次に個人の成績で顕著なものを三十二年度日本水泳界全般の記録からみると二百・平泳で豊池が常勝吉川に追って二分四十二秒一で二位。二百・自由形で清水が三位というところ。入部に際しては経験のある者に限る。部員二十九名、入部金不明、部費三百円。

【自動車】毎年入部してくる新人の八割はズブの素人だが春、夏二回の合宿を終ると全員免許証を取る腕前になれると云う。持車は五十七年型のダットサンが最新車という古車ばかりだがトラック、デソートなど五台を有している。しかし部員が四十六名と多いので、とても充分とはいえない。競技の成績は三十二年度関東学生ブイギュアで四位を占めた。入部金三千円、部費二百五十円。

【馬術】部員数十二名と他大学に比べて小人数であるが、練習場はセントポール・グリーンハイツに他大学に見られぬ広大な馬場を持つ。関東学生馬術トーナメント大会三部で優勝して二部に昇格し、東京六大学馬術リーグ戦で第二位を占めた。入部金千五百円・部費四百円

【フエンシング】昨年二部に転落したが、今年は関東大学リーグ戦二部に完全優勝し一部に進出したまた対同大定期戦、対明大定期戦にそれぞれ勝ち、個人でも平山が関東学生個人選手権エペに第四位、小林が五位に入賞した。当部には女子が三名いる。その中で河野は三十二年度関東女子学生選手権のフルーレで二位を獲得している。部員二十九名。入部金千五百円。部費百五十円。

【ハンドボール】過去の実績は全日本、東西学生選手権一部リーグ戦に優勝している。佐藤主将以下若手の多いのが今後の強みといえる。合宿は年に春、夏二回行っている。二十三名の部員が大家族的な雰囲気の中に、厳しい練習を積んでいる。経験の有無は問わないが、最後までハンドボールにうちこめる意志強固な人を部は特に希望している。部費百円位。

【相撲】喜多村、島村、若鷲らの優秀選手を持った相撲部は、三十二年度東日本学生選手権で団体第三位の戦績をおさめた。喜多村主将を陣頭に二十名の部員は強敵関大、中大、農大、明大の一角を崩そうと張切っている。春には花見秋には慰安旅行を毎年行っている入部金五千円。部費百円。

【バドミントン】現在本学スポーツの花形中の花形であり、日本バドミントン界の重鎮である。三十二年度では関東学生春・秋リーグに優勝、これは通算六連覇の偉業である。また大学選手権優勝を飾っている。更に個人では全日本大会でダブルス片石・板垣組が優勝シングルスで片石が優勝、永井が二位を占めた。片石・永井のダブルスのペアーは三十二年、世界選手権アジア地区予選に日本代表に選ばれた。部員四十二名。入部金千円。部費百円

【ラグビー】関東大学がA、Bの二部に分れているが、Aグループに踏み止まった三十二年度のラグビー部の活躍はみごとなものがある。去年の優勝校早大を初戦で破り、二十八年ぶりの勝利を収した体力、走力でも決して他校に優れているとはいいがたい本学の活躍は学生スポーツの何かを象徴しているのではなかろうか。部員六十名。入部金不明、部費百円。

【ボート】赤銅色のたくましい体の若者を生むこの部は男性的なスポーツである。またそれだけに力強い優れた体格の持主を希望している。入部に関しては潜手五尺六寸、十七貫五百以上。舵手五尺四寸以下で十三貫以下となっている合宿は春、夏二回、部員二十七名入部金千円。部費百円。

【硬式テニス】一昨年待望の一部昇格を遂げたが三十二年度春の大会（関東大学）で最下位に落ち、入替戦で法大に敗れて二部に落ちた。しかし対同志社、関西大、明大の各定期戦には勝利を収めている。現在部員は四十三名で、うち女子が一人入っている。部の話では三十三年度から積極的に女子部員獲得に乗りだすという。入部金三千円。部費三百円。

【剣道】高木、林、毛塚らの優秀選手を主軸に三十二年度の関東学生選手権で第三位の戦績をのこした。高木主将を中心に部員三十二名、大家族的な団結の下に、スポーツ剣道を通じて人格と身体を一層練り、向上さすよう努力している。入部資格は別にないが、剣道に打ちこめる人の入部を希望している。入部金千円。部費三百円。

西倉選手

【スケート】スピードでは星野去つた後、浅川、小銅、加藤を中心に十五名の部員は三十一年度のインカレで団体第二位の成績を維持している、又一方部員十三名を擁するフイギアーでは、オリンピック選手候補の大橋、西倉を主軸に本年こその寒欲にもえている。アイスホッケーでは、現在部員四十名東京五大学リーグで三十一年は優勝、三十二年は二位と安定した実力を持っている。入部は一応経験のある人を希望している。入部金千円。部費百円。

【バスケット】日本バスケット界の創設者として、三十五年の歴史をもっている。常に優秀な戦績をおさめ、日本バスケット界をリードしている。三十二年度も、三橋主将を先頭に、関東大学選手権で優勝。当部は高校時代、バスケットをしていた者の入部を歓迎する入部金未定、部員五十三名。部費百円。

【空手】三十二年度にはゆ手の試合が初めて行われたが、和道流で明大に次いで二位を獲得した。三十二年五月に練工費百十万円で校内に道場が出来、部員の士気は大いにたかまっている。競技の性質上試合は少いが、例年一月中旬から寒稽古に入り、厳格そのものの練習が続いている。文化祭に開く校内演武会は毎年、呼びものの一つになっている。部員四十五名、入部金千円。部費百五十円。

【ヨット】三十二年の戦績は関東インターカレッジ七位、関東新人インターカレッジ六位に終っている。この部の特色は、スマートで自先がきいて凡帳面な人柄を作る。定期戦は対同志社、関東インカレ立、日、法対抗戦等がある。部内レクリエーションとしては年一回部内パーティを行っている。初心者歓迎。入部金千円。

入沢選手

【柔道】青学、明学院との三大学キリスト教関係定期戦に優勝。東都十七大学大会二位、全国キリスト教関係大学定期戦二位と前年に比べて優秀な成績をあげている。入部に際しては経験の有無は問わない。部員五十八名。入部金二千円。部費百五十円。

【レスリング】現在関東大学リーグ一部に属し、三十二年度の成績は四位であった。個人では世界選手権予選フライ級で第二位を占めた。入部金千五百円。部費百五十円。

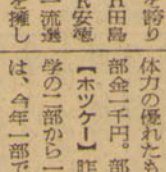
【卓球】本学の屋内競技部にとって共通の支障となっている体育館の不備は当部にあっては致命的だ現在部員三十五名を擁しているのに肝心の卓球台が一台しかないのである。当部に割当てられた体育館内の練習場が一台以上を置くことを許さないという狭さなのだ。それでも三十二年度の成績は、関東学生の二部で春季二位、秋季には全勝優勝を飾っている。ス部金三千五百円、部費百五十円。

【軟式庭球】三十二年度の戦績は東京六大学リーグ戦に春秋連続優勝をなし、石橋・鍵谷組は全日本学生選手権大会に優勝、軟庭立大の名を高めている。入部にあたっては経験の有無を問わない。部員四十六名。入部金二千円、部費年千円

【自転車】創設以来二十四年の伝統を持ち、常に学生自転車界のリーダーとして活躍して来た。三十二年度は、田中、牧らがマラヤに自転車界初の海外単独遠征をし、グリーンハイツに世界随一のボードトラックも設置した。部員十六名。入部金千五百円、部費二百円。

【アメリカン・フットボール】先年関東大学リーグ戦で四連覇、全国選手権甲子園ボール連続四回出場の黄金時代を築いたが、このところ日大に押されて二位に止まっている。三十二年度の春、秋リーグ戦でも大学随一の重量ラインを誇しながら今一歩の力が足りずに敗れている。部員四十五名。入部金未定。

【器械体操】全日本インターカレッジ一部十二校に入っているが、今年は十位と振っていない。器械体操の大会には日本体育大などこの競技を専門とする学校が出場するので順位は落ちるが、現在の部員わずか十五名、器具の不備を考えると一部に止ることで賞讃されねばなるまい。跳馬、徒手は他校にひけをとらぬが鉄棒に難点がある。初心者大歓迎。入部金ナシ。部費百円。



田島選手

【バレーボール】日本バレー界第一級の実力と自他ともに許している。チーム・ワークにおいても随一を誇りLH田島FR安竜の一流選手を擁して今年の日、立、明三大学定期戦に優勝、関東総合選手権に二位、大学選手権に優勝、全日本総合選手権に二位という好成績をおさめている。部員二十名、入部金三千円、部費百円。

【硬式野球】三十二年に東京六大学野球で部史初の春秋二連覇をなしとげた。しかし、来シーズンは長嶋、杉浦、本塚等なき連盟史上に残る大物を卒業させて一まわも二まわりも小粒になるが、西崎主将を中心とするチーム・ワークが大きくものをいうことになりそうだ。部員百七名。

【弓道】復古調の盛況と共に、この弓道も普及してきたが当部の陣容も順調に伸長してきた。春季リーグは五勝一敗の好成績を収め秋季も三位と上位を確保している。戦後派には忘れられがちの精神修養と統一以外何物をも介在しないこの競技は、人間向上のよき「かて」になるに違いない。未経験入部者歓迎、入部金千円、部費百円。

【サッカー】三十二年度の戦績は全日本大会第三位、関東新人戦は優勝し前途に大きな期待がもたれている。毎年新入部員は上板橋にある合宿所に入れられ、みっちり鍛えられる。五輪大会に出場した高森を卒業させた現在、すばぬけた選手は見当らないが、よくまとまってAクラスに入っている。入部金千五百円、部費三百円。

【応援団】創設以来十余年、本学スポーツ界の勝利の陰れた力となって働いて来た応援団は、母校心に燃える若人の集りである。リーダー部の他に吹奏バンドがあって、校歌、応援歌の他、各種音楽に通じて、独立した演奏会をもっている。部員五十名。入部金二千円。部費百円。

【スキー】この部は二十有余年の伝統を持っており、最近の著しい進歩と共にデスタンス、アルペンに優秀な選手を有している。現在部員は二十三名で、合宿所も完備し冬二回、夏一回の合宿がある。入部に関しては経験のあるもので体力の優れたものを望んでいる入部金二千円。部費百五十円。

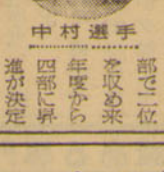
【ホッケー】昨三十一年秋関東大学の二部から一部に昇進した当部は、今年一部で第四位を獲得した。現在部員は二十四名であるがこの少ない人員は他校に比べて大きなハンデキャップになっている。入部に際しては経験の有無は問わない。入部金二千円。部費百円。

【軟式野球】硬式と同じ東京六大学が春と秋リーグ戦を行っている三十一年度には、このリーグで優勝を初め優秀な戦績を残して全国大学関根の卒業が痛く春四位、秋三位と振わなかった。部員三十七名。入部金二千円。部費二百円。

【ボクシング】関東大学リーグ戦で三十二年度は第三位と先年の五位から飛躍的な進歩をとげた。対同志社、対青山、対法政などの定期戦を持っている。心身の鍛錬と人の和をモットーにし激しい練習の中にも家庭的な雰囲気を持っている。部員には若手が多いので今後期待されるところが多い。部員二十六名入部金二千円。部費百円

【陸上競技】最近、沈滞気味で意気あがらなかったが、三十二年度の箱根駅伝で中大、日大、早大らの強豪に互して、よく三位にくいこんだ。トラックでもインターカレッジで木村、伊藤選手を中心に団体で六位に入賞した。入部金七千円。部費二百円。

【女子バドミントン】バスケット、軟庭と共に昇二年度から公式試合にのりだした。現在関東学生二部八校に属し、春は四位、秋三位の戦績を残した。関西に遠征し全日本ランキング二位の同志社と対戦（五一〇敗る）している。週に一回練習する。部員十五名。入部金五百円。部費二百円



中村選手

【女子バスケット】三十二年度からリーグに参加したニューフェイスであるが、関東大学女子の第五部で二位を収め来年度から四部に昇進が決定している。当部は男子の部と同じ監督のもとに、同様のシステムで運営されていて、随時男子選手のコーチも受けている。現在部員は十一名。入部金三百円。部費百円

【女子軟式庭球】今春、体育会に入会し日本軟式庭球連盟の主催する大会に参加するようになった。第二回東京六大学女子リーグ戦で二位を獲得している。部史は浅いが今後数少ない立教女子スポーツ界の中にあって発展が期待されている。入部にあたっては別に経験の有無を問わない。部員数二十名。入部金二百円、部費百円。

土木建築一般請負

株式会社 熊谷組

社長 熊谷太三郎

東京都新宿区筑土八幡町22番地
電話九段(33) 0501～5・5280～9

# 31 32 年度入試問題と傾向

受験生々活も残り少くなつた。諸君の最後の総仕上げの便宜と参考とになるよう、過去に出題された問題と、その傾向とを掲載した。問題は、経済、文学部の英語と、理学部の数学、理科はそれぞれ三十一、二年度のを載せた。なお、今年度より時事問題が社会の選択科目から全く除かれたためその問題ははぶいた。理学部においては物理が必須で数学と化学はどちらかを選択するようになつている。また、従来文学部として行われていた社会学科の入試は、今年度より文学部から離れて独自の立場から入試を行う模様であることと、各学部とも入試への最低点は、七十点前後であることを銘記されたい。

## 英語、二倍の配点

### 国語　毎年出る書取り

＝国　語＝

出題内容は毎年一定せず。二十八年度までは古文の出題はみられなかつたが、理学部を除いて二十九年以後は古文の出題が目立つ。この二年間に問題も三題と定まり、文学部では古文、経済学部では現代文に重点が置かれており、前年度文学部では例題のように、古文二題、現代文一題であり、経済学部では古文一題、現代文二題で、両部に見られる仮名遣、漢字書取傍線解釈、指定された字数で文の趣旨の解答、著者、著者の間などが今後も出されるものと見てよい。文学部関係の出題は明治以後の主な作品の一読及び文学史の完全な知識によつて解答できよう。理学部は例外で数年来現代文ばかりであつて、昨年は現代文一題で他に「友情」について論題論文を書かせている。

＝英　語＝

本学の英語は相当程度の高いもので、配点が国語、社会の二倍だということから推しても受験生諸君はかなり重視せねばなるまい。経済、文学両部の出題内容は毎年大体一定している。すなわち英訳二題、英文法、英作文各一題、テクテーション（書き取り）一題である。傾向は特にハドソン、ラッセル、モーム、ハクスレーなどの著名な作家の文章の出題が目立つており、文法問題では、経済学部は二十八年に時制と態、三十年には完成問題、三十一年には動詞の名詞形と形容詞を書かせるほかに文の書きかえ、文学部は二十八年と三十年には文章転換、三十一年単語挿入および誤文訂正問題など多彩な出題である。経済学部には文法の力というより総合した英語力を、文学部は作文に関連した慣用句、熟語の知識を要求しているようで、全般的には広い文法力が要求されている。英作文は平均点は低いようだが、配点見合からみて軽視してはならない。二十八年には長文が出たが大体日本字六十から七十字程度のものである。とにかく日本文にとらわれずに自分のものとして知つている単・熟語を有効に使つて訳せば良い。理学部の場合も前述二学部とその出題内容には大差ない。文学部、経済学部に限られているデクテーションは参考程度のものでそれほど心配はいらない。これは外人教授が三回音読する二十語程度の平易な英文を大体五分位で書くものであるが、一回目は聞くだけ、二回目に筆記して、三回目に訂正すれば良い。ラジオ講座などで耳を慣らしておけばそれにとしたことはないだろう。なお英語の試験時間は一時間半である。

＝社　会＝

一般社会、時事問題（今年度から廃止）を除く三課目が同一用紙に則つてあり、試験場で選択出来るのが特色であるが、二科目解答すると減点となる。

日本史　前年度は、文学、経済とも条約・協定・令等について出題されている。（問題参照）注意すべきことは、毎年説明問題が必ず出されており、特に言えることは江戸時代を対称とする問題が目立つことである。

世界史　日本史と同じく、文学、経済両部とも必ず説明問題が出されているので、○×式の知識では良い解答が得られない。事件と時代的背景を把握する必要がある。毎年といつて良い程、モンロー主義については出題されている。

人文地理　完成問題は単語が与えられている場合（三十年文、三十一年、三十二年経）はいいが、そうではない場合は基礎用語の高度の知識が必要とされる。特に例年地域開発についての問題が多い。人文地理はあくまで"地図"と共にある学問ということを念頭におくこと。

＝数　学＝

これは理学部に限られたものだが理学部受験者には絶対に重要性を持つ。

解析Ⅰ　基礎知識が必要なのは勿論だが、必須能力も要求しているだんだんと入試がはげしくなるにつれてむつかしい問題も出て来だが二次函数（函数問題）、対数、三角函数は絶対にかかせぬ。

解析Ⅱ　図形に関係するものが多いようだが、微積、三角函数は不可欠である。

幾何　指定した図形を書かすものが大部分で、それに伴つての計算応用力を試すことが主眼のもようである。

＝理　科＝

理科は理学部だけのものである。しかし理学部を受ける諸君には英語について重要な課目である。

物理　廿八年度以降はほとんど説明であつた。主として理論、単熟語の説明で、計算も少し含まれるが、基礎があれば楽である。

化学　有機、無機、物理の三化学から各一題、説明と（　）内挿入関係事項結びつけの形式が多い。

| 学科名 | 募集人員 | 受験者 | 許可学数 | 競争率 |
|---|---|---|---|---|
| 経済学部 | | | | |
| 経済科 | 250 | 4,337 | 386 | 17.3（13.6） |
| 英米学科 | 200 | 2,058 | 392 | 10.3（7.0） |
| 英文学科 | 120 | 1,126 | 152 | 9.4（10.9） |
| 社会学科 | 120 | 1,311 | 174 | 10.1（8.8） |
| キリスト教学科 | 25 | 45 | 7 | 6.1（1.1） |
| 史学科 | 30 | 182 | 28 | 6.1（5.5） |
| 日本文学科 | 80 | 124 | 110 | 1.6（2.7） |
| 心理学科 | 30 | 189 | 26 | 6.3（8.7） |
| 物理学科 | 40 | 488 | 43 | 12.2（7.0） |
| 化学科 | 40 | 214 | 52 | 5.4（3.0） |
| 数学科 | 20 | 70 | 11 | 3.5（3.0） |

### 競争率

昭和三十二年度の本学受験者は、経済学部六三九五名、文学部二九七七名、理学部七二二名、総計一〇一四四名で三十一年度の九七八九名をはるかに上回つており、特に理学部の四八三名に対する七七二名は、そのまま理学部が充実してきたことを意味している。中でも昨年度著しい増加を示した物理学科は今年度もまた、学部昇格が九分通り決定した社会学科と共にかなり高い倍率になろう。なお下表の数学には、各学部とも成績によつては第二志望に回わされることがある関係で多少のズレがある。下表（カッコ内は一昨年の競争率）

### 試験時間は……

三十二年度は文学・経済両部とも国語六十分、英語九十分、社会六十分。理学部（作文をふくむ）八十分、数学または化学が六十分、物理が六十分、英語が九十分である。今年も一体この線で行施されよう。

## 経済学部

### 国　語

一、左の文章を読んで次の諸問に答えよ。

あさな袴垂（はかまだれ）をつきたる強盗ありけり。同類をひきゐて、医師盛之（くすしもりゆき）が家の垣をそばだちて入りぬ。さて打入らんとするに、いかなるにか足すくみて動（はたら）かず。十余人みな同じごと足はたらかざりけり。せめて歩まんとすれど足すすまず。（イ）「あるべうこそあれ」とて引返して、みな出でて去（い）にけり。しもべなる者、がやがやといふに目さめて、起き出でて見れば、盛之（ロ）はひりに向かひたるあかり障子（しやうじ）のうちに立ちて、裏発なる戸（かひ）を踏手（もろて）にとり、頭（かしら）にささげつつねらひ居たり。このしもべ、「あすびとはとくまかり去りぬ。何事し給うぞ」といへば、盛之ほくそえみて「さこそあらめ。しやつ打入りなば、五臓六腑ことごとくなますになしてん」といきまきいふ。しもべ、「かたきに向かはんするには打物（うちもの）をこそ持たせ給はめ。裏あつかひ給ふやうに戸（かひ）を持ち給ふこそ、心もえ侍らね。さるにてもぬす人どもなどてすでさて帰り去（い）にたるにか」といへば、盛之いよいよ誇りかなるおももちして、戸（かひ）とりて額（ひたひ）におしあて、「某（なにがし）、この戸（かひ）をとりて人をころすこと年ごろになりぬ。強盗といふとも、いかで命をしまざらん。さればこそかくはかまへたれ」といふにぞ、顔うちまもられて言ふことなかりける。

問（イ）文字の部分を解釈せよ。

問（ロ）「はひり」の意味をただちに知るには、左記のうち、どの書によつて調べたらよいか。二つだけあげよ。

大日本国語辞典　日本文学大辞典　国歌大観　国書解題　大言海　日本古典全書（朝日新聞社刊）日本民俗学辞典

問（ハ）この小話の主人公は誰か

問（ニ）左記各項のうち、この小話の主意の解説又は批評として適当なものが二つある。その番号を記せ。

A医師盛之の無言の威力を写し得て妙。B袴垂ほどの大盗も案外だらしがないものだ。C袴垂だからこそ、このような第六感がはたらいたのだ。D藪医（やぶい）を嘲笑する作者の批評態度は同感の至り。E無言の威力の源がこんな所にあろうとは…。F前半の仰々しさ。落ちの軽妙。その対照が又軽妙。

二、左の文章を読んで後の問に答えよ。

「当世物は尽くし」で「安いもの」を列挙するとしたら、（1）その（イ）筆頭にあげられるべきものの一つは陸地測量部の地図、中でも五万分の一地形図などであろう。一枚の代価十三銭であるがその一枚からわれわれが学べば学び得らるる有用な知識はとうていの金銭に換算することのできないほど貴重なものである。いま仮りにどれかの一枚を口絵にして、天下に撒布（さんぷ）されたあらゆる標本を回収し（2）その唯一枚だけを残して他はことごとく焼いてしまつたとしたら、その残つた一枚は少くも数百円、相手により場合によつては一万円でも買手があるであろう。

一枚の五万分一図案は、緯度で十分、経度で十五分の地域に相当するので、その面積は、勿論口度によつてちがうが、例えば東京付近で三十七万里、台湾では約三十一万里、樺太（からふと）では約二十二万里ぐらいに当たる。この一枚の地形図を作るための実地作業におよそどれだけの手数がかかるかと聞いてみると、地形の種類によりまた作業者の能力により色々ではあるがざつと三百日か四百日はかかる。（3）それに要する作業費が二、三千円であるが地形図の基礎になる三角測量の経費をも入れて勘定すると、一枚分約一万円ぐらい使わなければならない。その他にまだ計算・整理製図・製版などの作業費を費やすことは勿論である。

それだけの手数のかかつたものが僅かにコーヒー一杯の代価で買えるのである。

もつとも物の価値は使う人しだいでどうにもなる。地図を読む事を知らない人には折角のこの地形図も反古（ほご）同様でなければ何かの包紙になるくらいである。読めぬ人にはアッシリア文は飛白（かすり）の模様と同じであり、サンスクリット文は牧場の垣根と別に変わつたことはないのと（ロ）一般である。しかし（ハ）「地図の書業」に習熟した人にとつては、一枚の図案は実にありとあらゆる有用な知識の宝庫であり、もつとも忠実な助言者であり相談相手である。

問一　左記各項の中から右の本文の趣旨をもつとも適切に述べているもの一つを選び、その項の番号を記せ。

1、五万分の一の地図を作るには、多くの手数と費用とがかかる。2、地図の価値は、使う人によつて、どうにでもなるものである。3、地図には、有用な知識が、極めて多くふくめられている。4、陸地測量部の地図は、極めて安価なものである。5、地図は、金銭にかえることのできぬほど貴重なものである。

問二　イ、ロ、ハ、を、それぞれ解釈せよ。

問三　1、2、3、は、それぞれどの部分を受けているか。

問四　二つの空欄に、それぞれ適当な漢字を入れよ。

三、次の文章はある小説の一部分を抜いたものである。よく読んで後の問に答えよ。

四つか五つか忘れた。兎（と）に角、秋の夕方の事だつた。私（わたし）は人々が夕餉（ゆうげ）のシタクで忙（せわ）しく働いている隙（すき）に、しも手洗場（ちようずば）の屋根へ懸け捨ててあつた梯子（はしご）から誰にも気づかれずに一人、母屋の屋根へ登つて行つたことがある。棟伝いに鬼瓦の処まで行つて馬乗りになると、変にカイカツな気分になつて、私は大きな声で唱歌を唄つていた。私としてはこんな高い処へ登つたのは初めてだつた。普段下からばかり見上げていた柿の木が、今は足の下にある。西の空が美しく夕映えている。烏が忙しく飛んでいる……。

間もなく私は、

「兼作。――兼作」と下で母の呼んでいるのに気がついた。それは気味の悪い程優しい調子だつた。

「あのネ、其処にじつとしているのよ。動くのじや、ありませんよ今山本が行きますからネ。其処におとなしくして居るのよ」

「ああつ！」母はキョウフから泣きそうな表情をした。「兼作はおとなしいこと。お母さんの云う事をよくきくのネ」

私はじつと眼を放さずにいる、変に厳しい母のシンセツから縛られたようになつて、身動きが出来なくなつた。

間もなく書生と車夫との手で私は用心深く下（おろ）された。

アンのジョウ、私は母から烈しく打たれた。母はコウフンから泣き出した。

（次頁につづく）

英文毎日
英語勉学の好期
The Mainichi
国際ニュースはナマで！
御申込は最寄毎日新聞販売店又は直接本社へ
毎日新聞社・英文毎日
東京都千代田区有楽町
1ケ月￥250

基礎英語
しっかりした基礎
LOGOS
会話
正しくきれいな会話
英語科　（午前部・午後部・夜間部）
タイピスト科　（随時入学）
子供英語教室　（幼稚部（2年保育）・小学部）
ロゴス英学校
学生定期　学割指定校
次期1月始業（受付11月18日 始業1月10日より）
東京都豊島区目白町一丁目　国電目白駅下車三分
TEL (97) 4001・1537

大学受験は権威ある専門道場へ！
代々木学院
渋谷区千駄谷5～856・国電代々木駅前・電(37)4545
短期完成
冬期講習
開講
特設科～12月16日
本講習～12月23日
大学受験の相談は即刻本校指導部へ
東京予備校
千代田区神田三崎町2～13・国電水道橋西口前・電(33)7006
◉冬期特設單科～英・数・国・漢文・日本最近代史・一次受験科等科目本位
◉冬期本講習～志望大学別クラス編成と社会・理科全科目単科
◉第三学期開講～代々木学院1月10日・東京予備校1月8日補欠者千名受付中
◉公開綜合模試～⑤1月19日(日)・⑥2月9日(日)・申込順受付中定員〆切

問イ次の各項のうち、本文の意にかなう項一つだけに○をつけよ。

1、あどけなかつた少年時代の自分の姿を、古い屋敷町の風景の中に再現している。

2、優しかつた母親の愛情を、懐かしみながら思い出している。

3、邪険な継母に当たり散らされたにがい記憶を語つている。

4、幼年時代の晩白ぶりを回想すると楽しくてたまらない。

5、最初に知つた怒ろしい体験の強い印象が今もなお忘れられない。

6、少年時代の自分の環境と成長のあとを振りかえると、母が泣き虫だつたことが思い出される。

問ロ片仮名の部分を漢字にあらためよ。

問ハこの小説の作者は、次のうち誰か。名前の上に○をつけよ。

尾崎紅葉　島崎藤村　泉鏡花
志賀直哉　谷崎潤一郎　川端康成　太宰治　伊藤整

問ニこの文章の評語として、最も適切と思う項に○をつけよ。

1、短く区切れてゴツゴツつかえるところが、明治期の翻訳を読むような感じである。

2、抽象的・概念的文章の模範といつていいほど、生き生きしている。

3、見たままを素直にとらえたリアルな文章だが、むだな言葉が多く、ニュアンスにとぼしい。

4、会話が精彩を放つている。しかし省略が多すぎて、映画のシナリオでも読むように説明不足が目だつ。

5、人物の心の動きが、簡潔な筆で的確にあざやかにとらえられている。

（以上三十二年度問題）

## 社会

### 【日本史】

一、次のイロハニホのおのおのの内の事柄のなかで、そのものが年代上長くつづいた順に1 2 3 4と順位を右の欄（省略）に記入せよ。

イ、A 座、B 武断政治、C 日明貿易、D 島崎十二戯の発行

ロ、A 忠仁の乱、B 鹿鳴館時代、C 漕運便、D 水野忠邦の政治

ハ、A 執権政治、B 田地永代売買の禁、C 湯島の聖堂、D 在園

二、A 長岡の都、B 第一次大戦、C 建武中興の政治、D 平氏政治

ホ、A 知藩事、B 関白内閣、C 自由民権運動、D 治安維持法

二、次の書物の著者又は編者を記せ。

厨象新書（　）樵談治要（　）夢物語（　）蘭学国宝記（　）求安録（　）喫茶養生記（　）三国通覧図説（　）三教指帰（　）華夷通商考（　）廃藩記（　）

三、次の文はいずれも令・条約・宣言・協定またはその一部である。左の問に答えよ。

イ、条約国は共謀「インターナショナル」の破壊工作に依りて国内の安寧を脅さるる第三国に対し、本協定の趣旨に依る防衛措置を執り、又は本協定に参加せんことを協同に勧誘すべし。

ロ、一体いきりすに限らず商業・西洋の後は、御制禁邪教の国に候へば、以来いずれの浦方において も、異国船乗り寄り候を見受け候はば、その所に在り合せ候人夫を以て、有無に及ばず一図に打払い 遂げ延び候はば追船等はさし出すに及ば乎其の分にさし置き、もし押して上陸致し候はば、からめ捕り又は打とめ候とも苦しからず候

ハ、両条約国は旅順・大連の租借期限、ならびに南満州及び安奉両鉄道の各期限を何れも九十九ケ年づつ延長すべきことを約す。

二、日本国はその経済を支持し、且つ公正なる実物賠償の取立を可能ならしむるがごとき産業を維持することは許さるべし。ただし日本国をして戦争の為め再軍備を為すことを得しむるがごとき産業はこの限りにあらず。

ホ、日本人に対し法を犯せしアメリカ人は、アメリカコンシュル裁断所にて吟味の上、アメリカの法度を以て罰すべし。

問1　右記の条項の発せられたまたは締結せられた時期を古い年代順にその記号をもつて左の欄（省略）に記入せよ。

問2　この令・宣言・条約・協定（またはこの条項を含む）の各称を記せ。

問3　イの条約は何国と結ばれたか。当時の日本の総理大臣および外務大臣はだれか。

問4　ロの発せられた結果としておきた事件の内容を述べよ。

問5　ハの条項の目的とこの条項を含む条約について知るところを述べよ。

問6　この発せられた年号と都市と、その発せられた国名を述べよ。

問7　ホの条項を含む条約の特徴を具体的に述べよ。またその条約は結局いつまで効力をもつたか

（三十二年度問題）

### 【世界史】

一、次の文章をよんで、下記の問に簡単に答えよ。

最近ある人は「旧大陸を二つの地域にわけ、第一の地域には封建制があり、現在高度の資本主義がある。第二の地域には封建制がなく、今高度の資本主義がない」とのべた。これがいわゆる「生態学的史観」といわれるものであるこの史観の要点は、二つの地域が異る発展の道をとるということの強調、即ち地域による歴史的発展のちがいということが眼目であるつまり歴史的発展の段階の理論とはつきり対立することになる。

①アメリカ合衆国の現状はこの二つの地域の特色のいずれに該当するか。該当するとすればそのいずれか。該当しないとすれば、第三の地域としてどのように規定すべきか。

②歴史的発展段階の理論の中でいわゆる各種の社会の名称を、その発展順に記せ。またそれら社会発展の推進力は何か。

③A後進国、B反動とは歴史的に何を意味するか。

二、次のAの文中の括弧内の符号に該当する適当な語句を考えて解答欄（省略）に記入し、B、Cの問に答えよ。

A　紀元前四世紀の後半に行われた（A）の東方遠征は（B）とオリエントの両文化圏の融合を促しいわゆる（C）を生み出した。さらに一世紀の中頃には（D）文化とインド文化の融合がおこり、かの（E）美術となつて、仏教と共に中央アジアから（F）の道を経て東に伝わり、シナ、朝鮮、日本に及んだ。七世紀には東に唐、西に（G）帝国がおこり、両地域の交渉は活発となり（H）（I）、（J）などの諸宗教のほか、多くの西方の文化がシナに流入した。

B　以上は東西両文化の交流を示す文であるが、八世紀の終り頃までに東より西方に流入した文物、制度、宗教にはどのようなものがあるか。例三つをあげて説明せよ。

C　大秦国安敦とは、だれをさすものとされるか。

三、次の文中の太字の部分にふさわしい項目を、左記の項目群中よりえらび、その前に付けた符号で、それぞれの解答欄（省略）に記入せよ。

世紀転換期のアメリカを、それ以前のアメリカと区別するもつとも特徴的な動向は、なんといつてもその目覚ましい海外発展の開始である。この時期において、アメリカ国民は、①モンロー主義の宣言以来アメリカ大陸の開発と建設に専念し、新大陸における優越した地位を保つことをもつて満足していた在来の方向から、②大きく海外発展の歩みを進め、世界強国の一としての外交を展開するにいたつたからである。当時すでに、③欧州列強は、十九世紀中葉から始められ帝国主義的外交に、一応の成果を収めており、アメリカは、半ばとりのこされた形であつた。列強のうち④英独の角逐はとくに物凄くイギリスは、アメリカとの共同戦線を設定して自己の優位を保たんとする方針をひそかに樹てていた。アメリカが海外膨張の方途にその巨歩を進めだしたのは、かかる世界情勢のもとであつた。従つて、アメリカの新しい積極外交は、自然英米接近の傾向を強化し、やがては、⑤二十世紀前半の世界政治を特色づけた "Pax Anglo-Americana"（英米提携による世界の安定）をもたらすにいたつた。

【項目】（A）アイグン条約（B）カリブ海政策（C）建艦競争（D）孤立主義（E）ゴールド・ラッシュ（F）3B政策（H）ジョン・ヘイ（I）セポイの乱（J）大西洋憲章（K）太平洋戦争（L）テクサス併合（M）ドーズ案（N）NATO（O）南阿戦争（P）南京条約（Q）パナマ運河（R）ハワイ併合（S）ファショダ事件（T）ブラッシーの戦（U）フロンティアの消滅（V）米西戦争（X）門戸開放（Y）ワシントン会議（以上三十二年度問題）

### 【人文地理】

一、次の文の□中に、下記の語群から最も適当と思われるものを選び、その番号を記入せよ。なお同一番号を何回用いてもよい。

1、中国とインドでは、□を主とする湿潤地域と、その周辺の□を主とする畑作地域とが対照的である。中国の農業地域は、黄河と揚子江の間にある□の線を境として北部の□地域と南部の□地域とに大別される。北部には□のほか□や□が多く、一部には綿も作られる。南部には□のほか茶や□が作

（次頁につづく）

## 英語

I. 次の文を和訳せよ。

I firmly believe that before many centuries more, science will be the master of man. The engines man will have invented will be beyond his strength to control. Some day science may have the existence of mankind in its power, and the human race may commit suicide by blowing up the world.

II. 次の文を読み，下の問に答えよ。

If you were to call on a strange family and to listen through the keyhole—(1) not that I would suggest for a moment that you are capable of doing such a very unladylike or ungentlemanlike thing; but still—if, in your enthusiasm for studying languages, you could bring yourself to do it just for a few seconds to hear how a family speak to one another when there is nobody else listening to them, and then walk into the room and hear how very differently they speak in your presence, (2) the change (3).....you.

(A) 下線の部分 (1) を和訳せよ。

(B) 下線の部分 (1) の中の such a very unladylike or ungentlemanlike thing とは，この場合どのようなことをさすのか，日本語で具体的に述べよ。

(C) 下線の部分 (2) はどのような change のか，日本語でわかりやすく述べよ。

(D) 次の語群中の一語以上を用いて，点線 (3) の部分を補え。答は右の欄に記せ。

will shall would should has have surprise surprises surprised

III. 次の文を読み，下の問に答えよ。

(a) Present-day Englishmen often view the last decades of the nineteenth century as a golden age. Accustomed to depression, war, and fear of another war and another depression, they consider the late Victorians an extremely fortunate generation. (b) Yet if Englishmen of the atomic era dug into the documents that their predecessors left in such profusion, they would quickly discover that (1) their image of the past bears little relation to reality. (2) They would find that the late Victorians did not consider (3) their age stable and secure. Whether they belonged to the upper, middle, or lower classes, they thought of themselves as living in a time of troubles. They had complicated problems to solve, and they disagreed sharply as to how to go about solving (4) them. Whatever else may be said of (5) them and much that is untrue and unfair has been said of them—self-satisfaction was not one of their characteristics.

(A) 下線の部分 (a) 及び (b) を和訳せよ。

(B) 下線の部分 (1) から (5) までおのおのの代名詞は，それぞれ何を指しているか，日本語で示せ。

IV. 次の文を英訳せよ。

世界中どこの国でも貿易なくしては経済の発展は考えられない。米国のような資源が豊かで市場の広い国でもそうである。日本と同じ島国の英国も輸出貿易に一生懸命である。

（以上三十二年度問題）

I. 次の英文中下線を施した部分を和訳せよ。

The world of books is the most remarkable creation of man. (1) Nothing else that he builds ever lasts. Monuments fall. Nations perish. Civilizations grow old and die out. And after an era of darkness new races build others. (2) But in the world of books are volumes that have seen this happen again and again, and yet live on, still as fresh as the day they were written, still telling men's hearts of the hearts of men centuries dead.

II. 左側の文の（　）内にそれぞれ一語を補い，右側の文の意味と一致するようにせよ。

| | | |
|---|---|---|
| (1) | He was at a (　) for words. | He did not know what to say. |
| (2) | He made (　)(　) me. | He ridiculed me. |
| (3) | He was kind (　) to do it for me. | He was so kind as to do it for me. |
| (4) | The ship was at (　)(　) of the waves. | The ship was in the power of the waves. |
| (5) | (　)(　) he started for home when it began to rain. | It began to rain as soon as he started for home. |

IV. 次の日本文を英訳せよ。

食事では食べるばかりに夢中にならないで相手を退屈させないように話すことが必要です。といって余り大きな声でしゃべるのはいけません。

（以上三十一年度問題より抜萃）


受験生諸君の健闘と成功を切に祈る

受験と補習に六十年の伝統
本邦最古最高の予備校

研数学館

【設置クラス】

◇大学受験科　午前組・午後組・夜間組
綜合受験料　甲類・乙類・丙類
単科受験料　数・英・国・物・化・生

◇大学医学部専門課程受験科　昼間
数学・物理・化学・生物・英語・独逸語

◇高校基本科　A組 午後3時40分から　B組 午後5時30分から
数学科（数I・数II）　英語科（初・中・上級）

日曜講習（学期毎に開催）

東京都千代田区西神田一番(33)八三・八六七
国電水道橋下車・都電三崎町停留所前

創立二十五周年
学力コンクール

本年は本校創立二十五周年に当るので奨学の意味で学力コンクールを行い左の記念賞を贈呈します

土曜綜合賞・日曜綜合賞・単一学科賞・冬期綜合賞別に記念合格賞（奨学金）の規定があります

冬期講習　十二月廿五日開講
東大受験科・東大一橋大受験科
綜合受験科・早慶受験科
英語重点講座・英単語講座
テイクテイション科・社会理科選択科
会日部は期間中英数国合計十回答案練習を行う
十二月三十一日全統模試（冬期綜合賞つき）

第三学期　一月十一日開講
東大科は選抜試験（十二月十八日）合格者と第二学期の成績による編入者により編成
その他の科は無試験申込順受付中

公開綜合模擬試験　一月廿六日（日曜）

大学受験　正修

内容紹介ハガキで申込次第贈呈
立大新聞で見たこと付記

東京都千代田区駿河台二の三
学校法人　正修英語学校
国電地下鉄・お茶の水駅下車西へ三分
電話　東京(29)二九八〇・二九八一

られ、華南には□の二期作、華中には□も行われる。

2、西ヨーロッパの工業の発達は□と、その利用を可能にした蒸気機関の発明とにおうている。イギリスの紡織工業中心地もまた□地帯にある。すなわち綿織物は□をはじめとするランカシア□が、毛織物はその東方リーズ付近が主産地である。綿工業が産業革命の初期、□の動力の得られる□山脈西斜面に集中したのが、後にその西方に移動したのは□の重要性を示している。

3、鉱合開発におけるダムは、単に水力発電のためにだけではなく・□・□・□のためにもつくられる。合衆国の大規模なダム建設はテネシー川などにもみられるが、現在工事が進められているのは□川・□川・□川などのロッキー山脈の河川である。殊に□川では、一九三六年に完成したボルダーダムによって著しく成果をあげている。豊富な電力と水量とが砂漠の中に大きな□都市をつくりあげ、さらにロスアンゼルスや南カリフオルニアの□用水・□用水となりあるいは「死の谷」といわれるインピリアル盆地のような砂漠の□にも成功している。

（1）ミシシッピー（2）コロラド（3）オハイオ（4）セント・ローレンス（5）コロンビア（6）ミズーリ（7）ペンニン（8）アペニン（9）マンチエスター（10）ロンドン（11）ピレネー（12）錢塘江（13）珠江（14）淮河（15）漢江（16）鉄（17）石炭（18）石油（19）油田（20）炭田（21）森林（22）水力電気（23）水車（24）水道（25）洪水調節（26）排水（27）灌漑（28）政治（29）工業（30）商業（31）水道・用水（32）業務（33）牧畜（34）米作（35）麦作（36）麦蕎（37）黄麻（38）米（39）麦（40）粟（41）甘藷（42）甘蔗（43）コーヒー（44）ココア（45）コーリヤン

二、次にあげる集落の成立や発達に特に関係があると思われるものを下記の単文中から選び、その番号を（　）内に記入せよ。必要ならいくつも選べ。また同一番号を何回用いてもよい。

1、A城下町（　）B宿場町（　）C田田長村（　）D豪族屋敷村（　）E市場町（　）

2、Aキャンベラ（　）Bベナレス（　）Cヨハネスブルグ（　）D足幅（　）Eシカゴ（　）

（1）いわゆる落人の子孫が居ついた。（2）その周辺は大綿作地帯である。（3）広い信仰圏をもつ寺社や教会を中心として成立した。（4）昔は城下町であった。（5）河口にある小さな村から発達した。（6）貴金属の産地である。（7）古くは一国の首都であった。（8）水陸交通の要点に当る。（9）土塁や濠をめぐらしてつくられた。（10）条里制によってできた。（11）政治機関や諸官衛を中心としてつくられた。（12）海港都市として発達した。（13）封建諸侯の城を中心とする。（14）辺境の防備が目的であった。（15）防禦に好都合な丘陵や段丘の先端がよく選ばれた。（16）史跡、風景美、温泉海水浴場などの観光資源に立地した。（17）我が国の中世にできた。（18）我が国の近世に成立した。（19）主要街道を中心としてできた。（20）工業の発達がその主要原因である。（21）近くに石炭の産地がある。（22）規則正しい計画によっている。（23）学校、博物館、美術館等の文化設備が中心となって成立した。（24）新らしく開拓される地域につくられた。（25）交易、商業が成立の主要原因である。

（以上三十二年度問題）

# 文学部

## 国語

一、左の文章を読んで次の諸問に答えよ。

（イ）黒ひ入りたるさまに心にくしと見し人も、思う所なく笑ひのしり、詞多く、烏帽子（えぼうし）ゆがみ、紐はづし、腰はき高くかがげて、用意なき気色（けしき）口ごもの人ともおぼえず。女は、額髪（ひたひがみ）晴れらかにかきやり、（ロ）まばゆからず顔うちさざめけうち笑ひ、盃（さかずき）持てる手にとりつき、よからぬ人は、さかな取りて（ハ）口にさしあて、みづからも食ひたる、様あし。（中略）或（ある）はまた、我が身いみじきことども物語くいひ聞かせ、或は酔（え）ひ泣きし、（ニ）下様の人は、のりあひいさかひて、あさましく恐ろし。恥がまく心憂きことのみあり、はてはゆるさぬ物ども押し取りて、縁より落ち、（ホ）馬車より落ちてあやまちしつ。

問1（イ）の部分を解釈せよ。

問2「きまはゆし」という語を辞書で調べると、左記のように四種類の意味がある。（ロ）の場合はどれが適当か。

A、光輝しくて正視し難し。

B、他の栄えあるに対して、恥かしく目をそばめらる。

C、恥じて、単に、恥かし。

D、いとはしくて顔をそむけらる。うるさくいやらし。

問3（ハ）の「口」は誰の口か。

問4（ニ）の「下様は何と訓（よむ）か。

問5（ホ）の「馬車」は何と訓（よむ）か。

問6この文章はいかなる観点からおもしろいのか。左記各項のうち最も適当と思うもの一つを選べ。

人生観　構成　説明　描写　モラル　抒情（じょじょう）叙述

問7この文章は何について書かれたものか。十字以内で記せ。

二、左の文章を読んで次の問に答えよ。

※わが頼もしき人みちの国へ出でたちぬ。時はいとあはれなるほどなり。※人はまだ見馴（な）るといふべきほどにもあらず。見ゆるごとにたださしめぐるにのみありいと心細く悲しきこと物に似ず。

（イ）見る人もいとあはれに忘れと人の心はそれにしたがふべきかはと思へば、ただひとへに悲しう心細きことをのみ思ふ。今はとてみな出て立つ日になりて、行く人もせきあへぬまでなり。とまる人はたまいていふかたなく悲しきに、時たがひぬるといふまでもえ出でやらず、また見泣き、硯（すずり）に文をやり巻きてうち入れて、またほろほろとうち泣きて出てぬ。しばしは見む心もなし。見出ではてぬるに、ためらひて何事ぞと見れば、

（ロ）君をのみ頼む旅なる心には行く末遠く思ほゆるかな

とぞある。（ハ）見るべき人見よとなめりとさへ思ふに、いみじう悲しうて、ありつるやうに置きて、とばかりあるほどにものしためり目も見合はせず思ひ入りてあれば（ニ）などか。世の常の事にこそあれ。いとかうしもあるはわれを頼まぬなめり」などもあへしらい、硯なる文を見つけて、「あはれ」といひて、門出のところに、（ホ）われをのみ頼むといへば行く末の松のちぎりもきてこそは見めとなむ。

（註）※わが頼もしき人――父の藤原倫寧（ともやす）。※※人――新婚の夫、藤原兼家。※※※いく末――旅の前途と兼家ら二人の将来とをかけてある。

問A右の本文は更級日記作者（菅原孝標女（たかすえのむすめ）の伯母に当る人の作である。左記諸作品中のどれにある文章か。

1、大和物語　2、東関紀行　3、浜松中納言物語　4、和泉式部日記　5、栄華物語　6、十六夜日記　7、建礼門院右京大夫集　8、蜻蛉日記

問B　大学部分の（イ）及び（ハ）はそれぞれ誰をさすか。（ロ）及び（ホ）の歌をよんだのはそれぞれ誰か。（ニ）の話者は誰か。左記の中からそれぞれ選べ。

1、父（倫寧）2、夫（兼家）3、この文の作者。

問C　※欄の個所に適当な語句を左記の中からえらべ。

1らるる、2れる、3る、4れ

問D大学の「ものしためり」の意味は、左記のうちどれが正しいか。

1、父上は出発なさったらしい。2、兼家が出発した様子である。3、私は気絶したらしい。4、兼家が訪れたようである。

三、左の文章を読んで次の問に答えよ。

当時の政治小説は大別して矢野竜渓の「経国美談」や東海散士の「佳人之奇遇」の如くそれによって青年の士気をコブするというようなものと、末広鉄腸の「雪中梅」の如く現実の政治運動に取材し、作家自らの政見をセンデンしようとするものとがある。いずれにしても（イ）純粋な文学的要素は少く文学を功利的に用いようとした点では前時代の戯作文学の観念から抜け切っているものではなかったがしかし一方に戯作の世界から一歩踏みだしている面もカンカしがたいそれは（ロ）当時の青少年の抱いた夢とつながっていた事である封建社会の瓦解は、いうまでもなく制度的身分制度のダハと政治的自由へのカイホウとを意味する。それは具体的には一面に自らの努力次第によって立身出世の道がひらかれたことであり、他面にはその道を政治への情熱によって辿（たど）ることであった。現実の社会では結局のところ明治政府の強圧と妥策とによって自由民権の運動は挫折してしまったが、十年代には政治小説は如上の青少年達の夢をのせて走ったのであって、従来の戯作小説とは全然傾向の異なる一種の浪漫的調子があり

（ハ）庶民的な娯楽性から当時の知識層の精神的分野へ食い入って小説の位置を高めて行った功績をカンキヤクし得ない。すなわち作家も有識者となり、取材のハンイも在来のような紅（べに）殻の巷（ちまた）から有識社会へ移り、また荒唐無稽な世界から現実性を帯びる世界へ変わりそこに掲げられた恋愛譚も観念的な嫌いはあるが、近世的な耽美性から西洋的な純愛をキヨウチヨウするようになったのである。

問1　片仮名の部分を漢字に改めよ。

問2、大学の部分イ、ロ、ハ、はそれぞれ何をさすのか。（二十五字以内）

（以上三十二年度問題）

## 社会

### 【日本史】

一、次の文章を読み、各文章について、

A、その法・令の名称

B、廃せられたのは西暦何世紀であるか

C、いかなる目的で、またいかなる情勢に対応するために発せられたか、をそれぞれ解答欄（省略）に記入せよ。（注意）以下の文は法・令、または法・令の一部であるが、一部のものでもそれが属する法・令全部を対象として解答すること。

1、諸国の居城は、修理を為すといえども必ず言上すべし。いわんや新営の構造は堅く停止のこと。

2、飛（あつ）く三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧なり。即ち四生の終（ついの）の終帰（よりどころ）、万国の極宗（おおむね）なり いずれの世、いずれの人か此の法を貴ばざる。人はなはだしく悪しきものは鮮（すくな）し、能く教うれば之に従う。それ三宝に帰（よ）らずんば何を以つてか枉（まが）れるを直（ただ）さん。

3、天下の権力、総べてこれを太政官に帰す、即ち政令二途に出ずるの患無からしむ、太政官の権力を分つて立法・行政・司法の三権とす、則ち偏重の患無からしむるなり。

4、異国へ渡り住宅つかまつり之れ有る日本人の来り候者は死罪に申しつけ候。是非に及ばざる仕合（しあわせ）これありて異国に逗留いたし、五年より内にまかり帰り候者は流罪（せんざい）をとげ日本にとまり申すべく候に付きては御免。併し異国へまた立ち帰るにおいては死罪に申し付くべきの事。

5、頃者（このごろ）、百姓漸く多く田地荒狭なり、宜み替らくは天下に勧め課（おおせ）て、田畝を開闢（ひら）かしめん。それ新に溝池を造り開墾を営む者あらば、多少に限らず給して三世に伝えしめん。もし旧き溝地を返わば一身に給せん。

二、日中交渉史に関する次の問に答えよ。解答はすべて指定欄（省略）に記入せよ。

1、遣唐使廃止の理由。（四十字以内）

2、饑食時代には中国貿易の結果わが国の貨幣経済が一段と促進された。この事態に対応すべく、御家人救済の目的をもつて、幕府がとつた対策はなんとよばれるか。

3、室町時代の中国側の貿易指定港はどこであるか。

4、室町時代末期には、貿易の主導権が大名及びこれに結びつく商人層の間に争われたが、その大名とは何氏であるか。またそれぞれに結びつく商人層とはどこの商人であるか。

5、長崎貿易品中、日本でもつとも需要のあつた中国商品は何か。

三、次の語句の中から左の諸項目と最も関係深いと思うものを二つ選んで、その記号を相当欄に記入せよ。ただし同じ語句を二度用いてはならない。

①松平定信②西山宗因③税制改革④番屋⑤藤原道長⑥禁中並公家諸法度⑦天領⑧浄土思想⑨倭寇⑩博多⑪国一揆⑫後三条天皇⑬枯山水⑭荘園⑮朱子学⑯札差⑰藤原頼通⑱検地⑲山崎宗鑑⑳俳諧㉑水墨画㉒制版画㉓対馬㉔兵農分離㉕寛政㉖享保㉗戦国大名㉘後水尾天皇㉙六版㉚綱紀粛正㉛水野忠邦

上地令（　）、異学の禁（　）、応永の外寇（　）、刀狩（　）、蔵屋敷（　）、下剋上（　）、紫衣事件（　）、談林風（　）、東山文化（　）、鳳凰堂（　）

（以上三十二年度問題）

### 【世界史】

一、次の文章を読み、※欄内に適当な語句を記入せよ（注意）一マスに一字。

イギリスの封建社会では□□□□王朝を開いたウイリアム一世の政策によって、はじめから□□が強かったが、ついでフランスからはいって王位を占めた□□□□□□家は、血統の関係でフランス西半部をも領し、その勢力はなはだ大きかった。ところが□□□王はフランス王フイリップ二世と争って、フランスにおける領土を失い、さらに□□□の任命について教皇インノセント三世と争って□□され、教皇に全国土を献じてその□□的臣下となるような失態を重ねた。そのうえ財政に窮して種々の税を徴収したので、貴族は一致して王に反抗し、その結果、□□□□年に至り、新たな課税には貴族・僧侶の大会の承認を要すること、□□の特権を尊重して商人の自由な交通を許すことなどを定めた□□□を認めさせた。

二、次の五つの文章のうち、史実の上で誤りあるものに×印を付し、各文章の下の※欄（省略）に、それが誤っている理由を記せ。

A、ギリシヤの都市国家においては、オリエントの専制君主国家におけると異り、個人は国家から全く自由であるという意識が生まれた。

B、西ヨーロッパの封建社会では主君対臣下の関係は、本質的にみて、荘園領主対農民の関係と同一のものであつた。

C、アウグスブルグの宗教和議によつて、ドイツの新教徒はすべて旧教徒と平等の権利を認められた

D、産業革命の結果、イギリスの毛織物工業は一段と発展し、綿織物業をますます引きはなすようになつた。

E、チャーティスト運動はフランスに大きな影響をおよぼし、七月革命の結果フランスにも普通選挙が行われることになつた。

三、次の諸項目は、いずれもナショナリズム運動もしくは外国（ないし異民族）の支配からの解放戦争と関係が深いものである。各項目について、

A、その運動もしくは戦争はいつごろおこなわれたか。

B、何の何に対する運動（戦争）かを、それぞれ指定の欄（省略）に記入せよ。

項目「コモン・センス」国民会議派、シン・フエイン党、ジャンヌ・ダルク、五月四日、ケマル・パシヤコシユーシコ、白蓮教徒、フイヒテスカルノ

（以上三十二年度問題）

### 【人文地理】

一、次の各文は世界各地域の海についてその景観、歴史、交通産業などいろいろの点から記述したものである。それがどこの海であるかを文章によつて判定し、カツコ（省略）内にその名称を記入せよ。

1、まことにこの海がなかつたらこの国の神話もすつかり別のものになつていたかも知れず、ホーマーの天才をもつてしてもイリヤスやオデツセイを書くことはできなかつたかも知れない。海の水はたとえようもないほどあでやかな瑠璃である。この海の泡からヴイー

プレゼント
用品は
紳士洋品・婦人アクセサリー
白馬堂
池袋西口・TEL(97)2211

新しいスイスのナイロン
の強さを生かした
・非常に強く経済的
・皺がよりにくく日に焼けない
・洗つて縮まず、色の落ちない
—ニチレー—
ナイロン混紡30%学生服
日本レイヨン
文部省・通産省
推奨の国産合成繊維

## 文 英語

**I.** 次の文を和訳せよ。

The greatest obstacle to being heroic is the doubt whether one may not be going to prove one's self a fool; the truest heroism is to resist the doubt, and the profoundest wisdom is to know when it ought to be resisted and when to be obeyed.

**II.** 次の下線の部分を和訳せよ。

(a) About this time a firm of merchants having dealings with the East put on the market little paper flowers which opened on touching water. As it was the custom also to use finger-bowls at the end of dinner, the new discovery was found of excellent service. In these sheltered lakes the little coloured flowers swam and slid; got over smooth slippery waves, and sometimes sank and lay like pebbles on the glass floor. (b) Their fortunes were watched by eyes intent and lovely. It is surely a great discovery that leads to the union of hearts and foundation of homes. The paper flowers did no less.

註 finger-bowl: a cup to hold water for washing the fingers after or during a meal.

**III.** 次の文を読んで，下記の問に答えよ。

(イ) (　) the end of the sixteenth century, it was above all (1) the sudden expansion of the world that inspired human effort and aspiration. (ロ) (　) later days science has carried on the same movement by revealing (2) world within world. A chief element in the spirit of the French Revolution was that scientific activity which centred around Newton. (3) In our own time the impulse has come from scientific discoveries much more revolutionary, far-reaching, and relative to life, than any of Newton's.

(A) (イ) 及び (ロ) に最も適当と思われる preposition を右の (　) 内に記せ。
(B) 下線の部分 (1) を和訳せよ。
(C) 下線の部分 (2) の意味を説明せよ。
(D) 下線の部分 (3) を和訳せよ。

**IV.** 次の文を英訳せよ。

高校の修学旅行は一週間と大体きまっているようですが，費用の点や生徒の健康を考えて，もう少し短くゆっくりとした日程にできないものでしょうか。

(以上三十二年度問題)

---

**I.** 次の英文を和訳せよ。

What the blueprint is to the builder the outline is to the writer. On going into a house under construction, one will find the builder erecting every part according to carefully drawn plans. After the house has been completed, one no more expects to see the blueprints lying around than to see an outline printed with an essay. But as long as the house is being built, the plans are most important. And so is the outline of great value to the writer until he has completed his paper.

**II.** 下の問に答えよ。

(1) We use language in order to communicate one with another, to express our personal reactions to situations, to stimulate a response in someone else, and for the sake of thinking something out. Language may be described as a means of conveying something that the user of the language wants to convey. In this wide sense the word 'language' is so used as to (2).....any means used to convey emotions and thoughts. It is (3).....language regarded as an instrument that we are here concerned. (4) An instrument is efficient to the extent to which the using of it enables the purpose, for which the instrument is designed, to be achieved.

(A) 下線の部分 (1) 及び (4) を和訳せよ。
(B) 点線の部分 (2) 及び (3) に，次のいずれの語を補うのが最も適切であるか。その適当なものに下線を施せ。
(2) act, cover, end, lose, say.
(3) on, to, with, how, what.

**III.** 次の日本文を英訳せよ。

新聞は生活の必需品となった。私は朝食の時に朝刊の見出しを一わたり見ることがすっかり習慣になって，万一新聞が間に合うように来ないとひどくさびしく思うほどだ。

(以上三十一年度問題より抜萃)

---

ナスを生まれさせたこの国の人の心はなんと美しく自然的であったろう。

2、雨雲にとざされた海の上から激しい南西の風が吹きつける。五月――いよいよモンスーンの到来だ。二千年前ヒッパロスがはじめてモンスーンの利用を発見し、また四六〇年前、ウアスコ・ダ・ガマが大胆にも乗り切ったこの海を私は深い感慨をもって眺めるのであった。

3、"海の中に大きな川が流れている"――はじめてこの海流を発見したポンセ・レオンはこう記した。この海流は半島の沖合では毎時九粁の速力を持ち、北上して遠く大洋をこえてヨーロッパに向かう。十七世紀の船乗りたちがこの海流の流れる海を、"ヨーロッパへの下り坂"と名づけたのも無理はなかった。

4、三つの大陸に囲まれたこの海は世界の第四の地中海として最近各国の大きな関心の的となってきた。ことにこの海を通る新運路は北半球の重要な地域を最短距離で結びつける事になる。

5、寒流と暖流の衝突するこの近海は濃霧が著しく、昔から船乗りの恐れる所であった。タイタニック号の記憶もまだ消えさらぬのにまたもやアンドレア・ドリア号の遭難を招いた。

6、勇敢な日本の漁夫たちは赤道をこえたこの海まで出かけてさかんに真珠貝をとっている。ただし近年この海にのぞむ国が大陸棚にも主権を主張するにおよんでこの漁業は国際的問題となった。

7、風と海流に身を任せ、筏にのって海を漂流すること三ケ月、ようやく眼の前にヤシの木、パンの木の茂る珊瑚礁の島々が現われたコンチキ号に乗り組んだノルウエーの科学者たちは古代の伝説がうそでなかったことを証明したのだ。

8、が海が浅いので沿岸の人々はトロール船や引き網でたくさんの魚をとる。ニシン、サバ、タラ、カレイなどがおもなものである。また沿岸の地方は人口が稠密なのでとれた魚をすぐ売りさばくのにも都合がよい。こうしてこの海は世界四大漁場の一つとなった。

二、下の表にかかげてある種々な要素によってその国を判断し、解答欄に国名を記入せよ。

| ケッペンの気候形式の符号 | 面積(万平方粁) | 人口密度(一平方キロにつき) | 農業経営 | 輸出品の首位 | 解答欄 |
|---|---|---|---|---|---|
| 【例】 Cm | 37 | 241 | 集約的 | 鉄鋼製品 | 日本 |
| (1) Cf | 24 | 208 | 混合農業 | 機械類 | |
| (2) Aw | 51 | 39 | 粗放的 | 米 | |
| (3) Cs | 30 | 158 | 集約的 | 機械類 | |
| (4) Bw | 100 | 23 | 集約的 | 棉花 | |

(以上三十二年度問題)

## 国語

一、左の文章を読んで、後の問に答えよ。

ユーモアの花は、極度のキンチョウやつきつめた感情の激発するところには咲かず、知性のレンマによって対象よりも一段高い、心の余裕ある態度の中に開くのだ。一代のユーモリスト（　）が余裕派と呼ばれるゆえん。(イ) 身分的レッテウカンを強制されたものが、その上級者に対し、ユーモアのとばせないのは、この理によるいささかのシツタイ、みじんの非礼すらも無からんことに努めているものが、どうしてかかるゆとりにめぐまれるよう。だが、この場合も、同じ階級に属するもの同志の間には、本格的なユーモアが生れるはずであり、また、異なる階級の間でも、上級者が下級者に対しては嘲笑をふくめたそれが、反対に下級者が上級者に対しては激烈な皮肉や諷刺（ふうし）がはなたれる可能性は十分にある。

(ロ) わが上古の史的事実のなかにも、これをいちいちシテキすることができる。すなわち、「源氏物語」や「枕草子」は、貴族同士の間に交わされたユーモアの集積にみちている。一方、庶民同志の間に交わされたユーモアは、中世の説話集や江戸期の滑稽本にいくらも見いだされる。(ハ) 下級者に対する痛烈な皮肉は、川柳にとどめをさすだろう。

問1 右の文章の太字の部分 (イ) (ロ) (ハ) のなかに誤りが二カ所ある。その誤りを訂正せよ。

問2 片仮名を漢字にあらためよ。

問3 (　) のなかに、つぎの人名のうち該当するものを入れよ。

井原西鶴　幸田文　石坂洋次郎
二葉亭四迷　武者小路実篤　上田秋成　清少納言　夏目漱石
井伏鱒二　十返舎一九

二、作文

文題1、私の尊敬する科学者。

2、友情

(注意) 文題は右の二題の中、任意の一題をえらびその番号を○で囲むこと。字数は六百字以内。

(以上三十二年度問題)

## 理学部

### おことわり

このあと、理学部の理科（物理・化学）と数学を掲載するが、理科の選択科目としてあつた地学、生物は三十一年度より除外されたから省ぶくことにした。

(次頁につづく)

## 理 英語

**I.** 次の文を和訳せよ。

Imagine that we stand on any ordinary seaside pier, and watch the waves rolling in and striking against the iron columns of the pier. Large waves pay very little attention to the columns—they divide right and left and re-unite after passing each column, much as a regiment of soldiers would if a tree stood in their road; it is almost as though the columns had not been there. But the short waves and ripples find the columns of the pier a much more formidable obstacle. When the short waves strike against the columns, they are reflected back and spread as new ripples in all directions.

**II.** 次の文を読んで下の問に答えよ。

Why is it the custom (1) (　) many people to add salt to natural foods? Is salt necessary? Is it harmful or beneficial? Man probably started to eat salt about (2) the time he began agriculture. That is, some five to ten thousand years ago. (3) Within the span of history, wars have been fought over salt and its trade has been more important than that of any other material. An ancient poet called salt "divine" and it has long played an important part in many re- ligious cults, in folk-lore and in superstitions.

(A) 下記の preposition のうち，(1) の部分に最も適当と思われるものをあげよ。
to of for in with
(B) (2) the time he began agriculture とは，ここでは具体的にはいつのことをいうのか，日本語で答えよ。
(C) 下線を施した (3) の部分を和訳せよ。

**III.** 次の文を読んで下の問に答えよ。

Everybody is familiar (1) (　) the play of puppies and kittens. In many ways their play is like (2) (　) of young children, and few stop (ask) themselves whether such play has a function in the lives of the animals, or whether it is merely the letting off of excess energy accumulated through eating.

(A) 空所 (1) 及び (2) に補うべき適当な語を右に記せ。
(B) ask は (to ask) (asking) (asked) のいずれにすべきか。
(C) 下線の部分を和訳せよ。

**IV.** 次の文を英訳せよ。

南極はまだまだ未知の大陸だが，北極のほうはいまや横断航空路が開けて，一足おさきに空から世界の仲間入りをした。この結果，日本と北欧は隣り同志も同然の関係になったと言える。

(以上三十二年度問題)

立教学院事業局御指定サイクリング車
楽しいサイクリング、通学に百合のマークのグレース号を！
グレース号は立教O.Bが設計製作しています。
事業局に展示してあります
GRACE TOURIST
グレース号
価格　ジュニア 〃 女子用）18.500円 10回(5回拂1割引)
グレース 〃 女子用）24.000円 10回
マニヤ　28.000円 10回
価格に誤りがありましたので訂正いたします
グレース自転車株式会社
文京区弓町1の1都電後楽園停留所前 TEL (92) 7878

明るい床材
特許
三星プラスタイル P
三星ルーフィングの
田島応用化工K.K.
東京・足立区小台町　大阪・西区京町堀

半円をかく。この半円の任意の点$P$から直線$BC$, $CA$ $AB$に下した垂線の足をそれぞれ、$L, M, N$とすれば、角$MLN$の大きさは一定であることを証明せよ。

(3) 直交座標軸 $XOX$, $YOY$ に関して二定点 $A(1, 2)$, $B(1, -2)$がある。$X$ 軸上を動点 $P, Q$ が

$$\frac{1}{OP}+\frac{1}{OQ}=\frac{2}{5}$$

なる関係を保ちながら動くとき、直線 $AP, BQ$ の交点はどういう方程式で表わされる図形の上にあるか。

（以上三十一年度問題より抜萃）

## 化　学

1. 27c°、1気圧のもとで a)酸素、b)空気、c)水の各1リットルにはそれぞれおよそ何個の分子が含まれているか？（計算はすべて消さないで残しておくこと。）

2. 次の諸物質（1）～（10）を普通の大気中に放置するとおもにどんな変化をするか？ 次の区別にしたがい、記号a, b, c…のうちのどれか1つを選んでロワク内に記入せよ。

a. 酸化されるもの　b. 還元されるもの　c. 炭酸ガスを吸収するもの　d. 水分を吸収するもの　e. 分解するもの　f. 特に変化のないもの

（例）[f] 白　金

（1）ロアマニ油　（2）ロ結晶炭酸ナトリウム（センタクソーダ）（3）ロ濃硫酸（4）ロオリーブ油（5）ロ塩化カルシウム（6）ロサラシ粉（7）ロ過マンガン酸カリウム（8）ロ石灰水（9）ロ炭酸水素ナトリウム（重炭酸ナトリウム）（10）ロアルミニウム

3. 次の問題文（1）～（9）をよく読んで、それぞれの内容の正否を次の区別にしたがつて下の解答欄に記入せよ。

（イ）そのままで正しい内容のものには○印を記入。

（ロ）そのままでは正しくないが、各問題文中に指定してある3個所の下線部分a. b. cのうちのどれか1つを訂正すると正しい内容となるものには、その訂正個所の位置（a. b. cのうちの1つを記入。）

（ハ）上記イ)、ロ）以外の内容のものには×印を記入

（例）純粋なダイヤモンドは炭素(a)からできていて無色透明(b)でありガラスよりもやわらかい(c)。　解答　e

(1) 滴定によつて希塩酸の濃度を知るために、その一定量を三角フラスコ内にとつたが、誤つてこれにさらに少量の蒸留水を加えてしまつた。このままで、これをフエノールフタレン(a)を指示薬として水酸化ナトリウムの標準濃度溶液で滴定しても、はじめの塩酸の濃度の正確な値(b)を知ることができる(c)。

(2) 酸素原子の質量を16として、これと比較した各原子の質量を原子量(a)という。したがつてある元素の酸化物(b)を分析して、酸素の16グラムと化合するその元素のグラム数をもとめると、これが一般にその元素の原子量(c)に等しい。

(3) セツケン水に少量の希塩酸を加えると完全に溶けて透明になる。これは、塩酸の作用でセツケンが加水分解(a)され、グリセリン(b)と脂肪酸(c)とになるからである。

(4) 硝酸銀水溶液に食塩水溶液を加えると白色の沈デン

（次頁につづく）

＋c の形にかきかえたときの定数 $a, b, c$ の値を求めよ。また上の方程式が表わす曲線は点 $(a, c)$ に関して対称であることを証明せよ。

2. $A, B$ 二つの大学における今年三月はじめの学生数の比は $k:1$ であり，そのうち今年三月末に卒業する学生数の比は $k':1$ である。またこの卒業予定者が大学を出たあと、新入生が入らない間の学生数の比は $k'':1$ である。$k, k', k''$ はいずれの二つも等しくはないとし，

（イ）$B$ 大学の今年の卒業生が $a$ 人ならば今年三月はじめの $A, B$ 大学の学生数はおのおのいくらか、$k, k', k''$, a で表わせ。

（ロ）$k, k', k''$ の大小関係はどうであるか。

3. $x$ を整数とするとき，$(0.96)^x$ が $\frac{1}{500}$ と $\frac{1}{300}$ との間にあるようにするには $x$ をどのような範囲にとればよいかただし $\log 2=0.3010$, $\log 3=0.4771$ とする。

### ＜解　析Ⅱ＞

1. ある等差数列の最初の10項の和は100であり，また最初の20項の和は400であるという。このときこの数列の最初の30項の和を求めよ。

2. 方程式 $y=x(x+1)(2-x)$ によつて表わされる曲線へ、直線 $y=x$ に平行な二つの接線を引いたとき、この二接線の間の距離を求めよ。

3. 放物線 $y=x^2$ の上の二点を $P(x_1, y_1)$, $Q(x_2, y_2)$ とするとき、この放物線の弧 $PQ$ 弦と $PQ$ とによつてかこまれる部分の面積を $x_1$ と $x_2$ で表わせ。

### ＜幾　何＞

1. 一平面上に二直線 $a, b$ と直線 $a$ 上に点 $A$ が与えてある。直線 $a$ 上に点 $P$ を求め、$P$ と直線 $b$ との距離が線分 $PA$ に等しくなるようにせよ。

2. 与えられた三角形 $ABC$ の平面上に点 $P$ がある。三角形の辺 $BC, CA, AB$ に関する点 $P$ の対称点をそれぞれ $A', B', C'$ とするとき、$B'C' /\!/ BC$, $C'A' /\!/ CA$, $A'B' /\!/ AB$ ならば $P$ はどのような点であるか。

3. 直角三角形の斜辺と他の二辺の和との比はどのような範囲にあるか。

（以上三十二年度問題）

### ＜解　析Ⅰ＞

(1) $a>1, b<1$ ならば $\log_a b+\log_b a \geqq 2$ であることを証明せよ。

(2) $(\cos\theta+i\sin\theta)^2=\cos\varphi+i\sin\varphi$ で、$\cos\theta \neq 0$ ならば

$$\tan\theta=\pm\sqrt{\frac{1-\cos\varphi}{1+\cos\varphi}}$$

であることを証明せよ。ただし $i$ は虚数単位である。

### ＜解　析Ⅱ＞

(1) 数学的帰納法を用いて次の関係を証明せよ。

$$\sum_{k=1}^{n} k(k!)=(n+1)!-1$$

(2) $a, x, b, y$ は等差級数をなし、$a, x, b, y'$ は等比級数をなすとする。これらの数はみな正で互に等しくないとき $x+y$ と $x'+y'$ との大小はどうであるか。

### ＜幾　何＞

(1) 平面上，一つの直線 $l$ の一方側に点 $A$ と円 $O$ とが与えられている。直線 $l$ 上に点 $P$，円 $O$ の周上に点 $Q$ を求め，$AP+PQ$ を最少にしたい。この作図法を述べよ。（証明は述べないでよい。）

(2) 与えられた鋭角三角形 $ABC$ の辺 $BC$ を直径として

## 物　理

1. 焦点距離50ミリメートルのレンズをつけたカメラを用いて上下方向（$Z$ 方向）に次の式で与えられる運動をしている光の点を撮影したい。

$$Z=36\sin\left(\frac{\pi}{10}t\right)\text{ミリメートル}$$

但し $t$ は時間を秒で表わした数とする。

（イ）フイルム上の像の幅を24ミリメートルにするにはフイルムと光の点との距離をいくらに選べばよいか。

（ロ）次にフイルムを毎分30センチメートルの速さで水平方向に移動させながら光の点を撮影するとフイルム上にはどんな波形が得られるかを図示せよ。

2. 起電力 $E$ ボルト、内部抵抗 $r$ オームなる電池が $m$ 個ある。

（イ）$m$ 個の電池を同じ向きに全部直列につなぎ両端の電位差を測るため電圧計をつなぐと何ボルトを示すか。

（ロ）次に電圧計の両端に $R$ オームの抵抗器をつなぐと流れる電流は何アムペアか。

（ハ）このとき抵抗器中に消費される電力はいくらか。

（ニ）今度は $m$ 個の電池を全部同じ向きに並列につなぎ、その両端に電圧計と $R$ オームの抵抗器を並列につなぐ。このとき電圧計は何ボルトを示すか。また抵抗器中に消費される電力は（ハ）の場合にくらべてどのように増減するか。

但し電圧計の内部抵抗は十分大きく、また電池の内部抵抗は流れる電流によつて変化しないとする。

3. （イ）毎秒40メートルの初速度で鉛直上方に投げられた物体の上昇しうる最高の高さはいくらか。

但し重力の加速度は9.8メートル/(秒)$^2$ とし空気の摩擦はないものとする。

（ロ）熱の移動の三方法について簡単に説明せよ。

（以上三十二度問題）

(1) 質量 $m$ の小さな球 $A$ が，静止している質量 $2m$ の小さな球と完全弾性衝突＊をおこない，$B$ を $A$ のはじめの進行方向と同じ方向につきとばした。衝突後の球 $A$ の運動エネルギー $E$ は衝突前の球 $A$ の運動エネルギー $E_0$ の何倍であるかを計算せよただし球の回転は無視するものとする。

＊ 完全弾性衝突とは2球の運動エネルギーの和が衝突前後でかわらないような衝突である。

(2) 体積 $60l$ の絶縁油中に浸された $250M$ オームの抵抗を通して、$1mA$ ＊の電流(直流)を流すとき、油の温度は一時間について何度(°C)の割合で上昇するか。ただし油の比熱を $0.52 cal/1 gram°C$，比重を0.92とし，容器や抵抗体の熱容量は無視する。また熱の放散や抵抗値、比熱値などの温度による変化，油を流れる電流や油の膨張，蒸発などもないものとして計算せよ。またこの抵抗にこれだけの電流を流すのに必要な電圧は何 $KV$ ＊か。

＊$1M$ オーム $=10^6$ オーム，$1mA=10^{-3}A$，$1KV=10^3V$ である。

(i) 油の温度上昇：1時間に[　　]度の割合

(ii) 必要な電圧は s[　　]$KV$

（以上三十一年度問題より抜萃）

## 数　学

### ＜解　析Ⅰ＞

1. 三次式 $y=x^3-9x^2+23x-10$ の右辺を $(x-a)^3-b(x-a)$


時計　貴金属　眼鏡
美寶堂
本店西口(97)0261～3
支店東口(97)0651

美しく書けて　水にも散らない！
丸善アテナインキ
（有名文具店にあります）
30円・50円
万年筆に入れてもアテナは固らず、気持よく書けた字は永久に消えい。

部会・クラス会にどうぞ
御利用下さい
寿し　天ぷら　三幸
池袋西口バス通り
電話(97)三五〇一・三五〇二

名曲と珈琲
池袋田園
池袋西口バス通り・自動車洋品店横入ル
TEL (97) 七二四一

店舗改装なる
株式会社
大地屋書店
新刊・書籍・雑誌　各種教科書類　辞典・学習参考書
池袋西口立教通り
電話池袋(97)四九五九番

掛値のない正札の店
日本信販加盟店
丸十靴店
池袋東口・西武デパート前

これを放電させると、亜鉛は硫酸に溶け、銅板の表面から水素が発生する。

(以上三十二年度問題)

1. 下記の物質を製造する為の主な原料は何か。また五問中の一問を選んでそのものの製造方法の中で重要なものについて簡単に述べよ。
(1) 硫安　(2) ポルトランドセメント　(3) 炭酸水素ナトリウム　(4) ビスコース人絹　(5) エチルアルコール

(以上三十一年度問題より抜萃)

若い皆様方の装いは
モダンなカツターと
エレガントな御仕立を誇る
池袋西口
TEL (97) 2349
早川テーラーへ

数が1個ならばこの酸を1酸性酸とよぶ。

(7) 触媒は、可逆反応の平衡状態を変えることができないが、平衡に達する時間を短くするはたらきをもつている。この意味では、たとえ生物体内に存在する多くの酸素は触媒として甚だすぐれたはたらきをもつと考えられる。

(8) アルコールもフエノールも水酸基-OHをもつているが、NaOHなどとちがつてこれらは塩基ではない。水溶液において、アルコールは弱アルカリ性であるが、フエノールは弱酸性をしめす。

(9) 希硫酸に電極として銅板と亜鉛板とを浸してつくつた電池をダニエルの電池という。この電池では、銅および亜鉛板はそれぞれ正および負の電極となつている。

(前面より続く)

が生ずる。この沈デンは濃塩酸に溶ける。また、これはカセイソーダ水溶液に溶けないが、アンモニア水に溶ける。

(5) 水素と窒素とは低温度では化合しがたいが、温度を高くするほど化合しやすくなりアンモニアの収量が増加する。しかし、高温度に耐える装置をつくることがむずかしいので普通は白金を触媒として温度を500°cぐらいにとどめ、そのかわり200～1000気圧の高圧力を加えて化合させる。

(6) 水に溶かしたとき酸性を呈するような物質は必ず酸であるとは限らない。酸は、その1分子から電離して出す水素イオンの数によつて分類され、たとえばこの

# 第二次試験を前にして

## 卒直さが大切

### 宗教の問題は考慮せよ

**面接**

第一次の筆記試験の難問をパスしホツとするのもつかのまである。面接と身体検査、これが第二次試験である。

面接、身体検査の日時は第一次合格発表の際、同時に提示されるからよくその注意を見ておくことが大切だ。特別に理由のある者に対しては事前の届出によつて日時を変更することが認められている。わずか四分程度の面接でどんなことが尋ねられるのだろうか、まず第一に事前に提出された面接票にもとづいて家庭のこと、出身高校のこと本学志望の動機、趣味娯楽などといつた月並のことが問われる。家庭の経済状態、生活設計など時に四年間の学生生活の学費の出資もとについてはあらゆる角度から質問されるので各自の家庭の年間収入など記憶していることが望ましい。

また本学がミツシヨン・スクールであるので、その教育方針を該識してもらうためにも、受験生には必ず宗教的関心に対する考え方が問われる、勿論「信仰の自由」であるから諸君が佛教を信じようと自由だが、それに対しては素直に述べることが必要である。

面接の目的は主としてオリエンテーシヨン、つまり立教に入る一種の準備なのだから大学に対する気構え、本人の人物、態度、ものの考え方などを見る点にある。したがつて知つたか振りの自慢鼻や一夜漬けの知識でその場をのがれようなどというつまらない雑念に悩う必要はみじんもない。

面接試験は幾つかの部屋で同時に行われる。その部屋に諸君が行くと一室に二、三名の試験官が諸君を待つていろいろの質問をうける。入室から退室までが採点の基準になるのだから慎重にすべきである。

次に参考のため現在本学一年に籍をおくある一学生に当時の面接内容を思い出して語つてもらつた。

—面接試験に何を聞われましたか

—貴方の現住所から学校までどの位かかりますか？

—高校時代どんなクラブ活動に属していましたか？

入学後のクラブ活動もやりたいと思いますか？—

家庭の状態（かなり詳しく聞われた）

—キリスト教を信じますか？

教会へ行つたことがありますか？

といつた程度の応答である。

いずれにしろ、入試の成績と人物さえしつかりしているなら本学は決して諸君に対しその門を狭くすることはない。

なおこまかい点では、第二次試験の時までに都内に自宅のある者以外は、別保証人を決定すること。もうひとつ、面接票、身体検査票などは必らず終了後提出していつてほしいこともつけ加えておこう。

また不明の点は学生部、係員に遠慮なく質問されるように、諸君が栄えある立教のマークを胸にされることを望んでいる。

**身体検査**

第二次試験の一つとして実施される身体検査がどんな方法で行なわれるか。簡単に述べてみよう。まず控室に入つた受験生に、入学身体検査票がくばられる。この票には本人の居住場所・ツベルクリン反応・BCG接種・家族の病歴・既応症などの記入欄がある。まず本人の居住場所には現住所が地方の者は、自分の試験中の宿泊所者は（親類の家とか旅館）を記入するのであつて郷里の住所ではないから宿泊所の住所・電話番号をよく覚えておくことだ。次にツベルクリン反応とBCG接種に関しての記入欄には、ツベルクリンの最終検査月日・陽転年月またBCGの最終接種年月などは記憶しておく必要がある。次に本人の既応症については、自分が今迄かかつた主な病気を記入すればよい。特に胸部に既応症のある人はその時のフイルムを身体検査の二、三日前に持参してX線科の医師とよく相談することが望ましい。たとえ過去にどんな大きな既応症がつても治つているならば健康人と同等に扱われているのである。以上が身体検査票への主な記入事項である。記入が終ると学院診療所の各会場で一般計測・内科・胸部レントゲン検査を受けるのである。最も重要視されているのはレントゲン検査である。これは受験番号とは別のX線番号というのを渡されるから間違わないことだ。検査が終ると再び控室に入り、ここで精密検査を必要とする者の番号が係員によつてX線番号で発表される。この発表を待たず帰つて不合格となつたものが毎年いるから帰宅してもよいという指示があるまでは帰らぬことだ。

次に検査当日の心得だが多数の者が検査を受けるため何事もスピーディに運ばねばならない衣服の紛失・間違い・混乱をさけるためフロシキを持参するとよい。次に当日の服装のコンデイシヨンで臨んでほしい。また急患のため検査の呼げられなくなつた者は前日に学生部に届けること。最後に女子の検査は毎年一緒にまとめて行なわれるからよく指示に従つてほしい。

レントゲン撮影のとき、ボタンのない下着をつけていれば、検査を短時間にすばやくすますことができ、受験生諸君も、余計な手間がはぶける。第一次試験に合格したからといつて、前祝いなどをして体の工合をこわし、風邪をひかぬように注意をする必要があり、疲労は試験前日までに、回復させておくことが望ましい。

**内申書**

## 学校差も十分考慮

### 過去より今の力を重視

毎年全国から殺到する内申書を一枚一枚ていねいに見比べて、それと試験成績（面接、身体検査の結果も含む）とを合わせ合格不合格をきめるという方法をとつている。しかし内申書にはおのづと学校差地域差などによつて相当のハンデイキツプが認められるので、その点も考慮して十分検討している。が、特別に内申書が悪くない限り、あまりこだわる必要はない。

なかにはこれを改変して大学側に提出するという悪質な受験生もいるが、すぐ判ることだし、そういつた不正行為と合格を自分で踏みにじるような結果になりえないから決してしないことである。内申書は学校によつてA、B、C、D、Eの五段階に分けて採点している所もあるが、実際「過去の力」なのであるから十分勉強に励まれたい。

成績と同様に高校時代の出席状態もかなり重視されているので、病気などによる長期欠席などはその旨を明示しておく必要がある。

出席の状況により諸君が直面目に学校へ通つたかを知る資料ともなるからである。

以上述べたようなことに留意して本学を望むものが、結局、合格へ の最短距離者といつても過言ではないだろう。

## 重点おくX線検査

### よく係員の指示に従え

**受験生メモ**

一、前日には試験場の割当が発表になるからそれの確認と自宅、居所からの所要時間を計ること。

一、当日必要なものは、筆記用具（鉛筆・ペンどちらでも可）時計受験票、その他。

一、構内掲示に注意し、不明の点は係員に尋ねること。

一、試験開始時間に遅刻せぬ様に毎年、数名の受験生が遅刻した為受験出来なかつたから注意すること。

一、昼食は構内に食堂の設備があるから安価で、暖い昼食を構内食堂でとるようにおすすめる。

(構内食堂提供)

**入試日程**

願書受付

経済学部
一月二十日—二月一日
文学部、社会学部
一月二十日—二月五日
理学部
一月二十日—三月十七日

第一次試験

経済学部　三月五日
社会学部　三月七日
文学部　三月八日
合格発表　三月十五日
理学部　三月二十日
合格発表　三月二十四日

第二次試験

経済学部
社会学部　三月十七、十八日
文学部
合格発表　三月二十二日
入学手続締切　三月二十七日
理学部　三月二十六日
合格発表　三月二十八日
入学手続締切　三月三十一日

三原堂
御菓子・喫茶
電話(97) 2070・8080

うまくて栄養のある
雪印牛乳
土谷乳業有限会社
豊島区雑司ケ谷6の1119
TEL (97)9212

オリヂナル香水

安価で栄養のある食物
御食事はぜひ
立大構内食堂
皆様の憩いの場です
午前9時から午後6時までやつております
時間外でも会合は申し受けております御利用下さい

# 施設紹介

## 学生生活の良き伴侶
### ―チヤペル　立教精神の中心―

**チヤペル**

本学附属礼拝堂（チヤペル）は立教の精神生活の中心である。壮厳なパイプオルガンの響きと美しい聖歌に、喧騒な世を忘れさせ、魂を清く洗いきよめてくれるようである。凍りつきそうな冬の朝、のどかな昼休みの憩のひととき、夕やみにとけこみそうな秋のくれが、それぞれの祈りに跪く学生は数多い。礼拝は一般の学生には一切強要しない。チヤペルには幾多の学生キリスト教活動の団体がありそれぞれに義務を持ち、神と国のために「祈禱と奉仕」の生活をつづけている。すなわち秋をもつて主への栄光を顕わす聖歌隊礼拝の預備や世話をするヨセフ会男子学生を中心に「祈禱と奉仕」のモットーのもとに活動しているB・S・A（聖徒アンデレ同胞会）、その他アコライト、G・FSなどがある。

**講堂**

講堂というよりはむしろタツカー・ホールとして広く知られている現代建築の粋をこらした学の殿堂にふさわしい威容を誇る赤レンガの立派な建物は、初代立教学院総理タツカー氏の功績を讃え、命名されたものである。大講堂はホールの二、三階を占め、千五百の座席を有し、最新鋭の音響効果をほどこし、専門課程の授業の他に、学術講演、音楽会、映画会、演劇などの集会に利用され、学生の学問、文化の活動の中心をなしている。一階には大学本部、すなわち総長室、教授室、一般教養部研究室、学生部、教務課などがある。四、五階は大学院の研究室になつている。

**図書館**

"S・L・MATHER"記念図書館と呼ばれる本学図書館は、蔦のからむ窓、心を静めるために特に古風に設計された閲覧室と勉学に適した雰囲気をかもし出している。現在の蔵書数は約十五万冊、大図書館とはいえないが、量より質という点で誇りがある。キリスト教関係の貴重な文献を揃えているのと、利用者が係員の手をわずらわせずに、書架から自由に必要な図書を引出せる開架式をとつているのが特色である。落ちついた雰囲気のため当然館内は脱帽は勿論、食事、喫煙、必要以上の談笑は固く禁じられている。図書館の本は読まないけれど、静かに勉強や読書がしたい者のために、学生読書室というのが別に設けられている。館内の一角を占めるアメリカ研究所は本邦随一の米国に関する書類を持つている。館外への貸出しも行つている。

**診療所**

小学校から大学院まで、全学院健康管理と医療の任務に当つている。春秋二回の総合検診、特に二台のレントゲン施設を利用して結核の早期発見に努めている。ここには内科、歯科、耳鼻科の各専門医がいて、本学診療所は聖ルカ国際病院を背景にもつだけに、学生の健康管理は他の模範にまでなつている。学内での怪我、気分の悪くなつた時などに困らぬよう、休養ベッドも備かれていて、親切な処置をしてくれる。

**書籍部**

大学に入学し、本当に大学生の気分と感激を覚えるのは教科書を手にした時であろう。その感激を味あわせてくれる所が、この書籍部である。本学書籍部は教科書はいうまでもなく、その他の学術参考書、専門書なども販売している。原価で取寄せてくれるのが学生の魅力でもある。その他文房具等も販売し好評である。学内にある色々な文学サークルの同人誌などを見つけるのにも好適な場所。

**学生相談所**

本学にこの相談所が設備されて約四年、学生諸君の種々の相談に応じてきている。自分一人では到底解決出来ない難しい問題を、当所では出来るだけすみやかに解決するための助力を惜しまない。例えば学業、アルバイト、人生、経済将来の方針、対人関係、家庭、住居、健康、恋愛などをもつぱら相談所である。このような学生諸君の問題の解決にあたる人々は本学の教授及び職員である。

**構内食堂**

「食欲は理性に従うべし」食堂の入口に掲げられているラテン語の言葉である。この言葉は若人の旺盛な食欲に警告を与えている。屋近くともなると、教室からはきだされる学生諸君の足は食堂へ流れていくのである。二百人を収容出来る食堂も満員になる。理性に従つた学生諸君は、カレーライス、どんぶり物、パン、蕎麦、新鮮な果実を食べ、胃袋を養うのである。食堂内はクラシックなシャンデリアを配していて学生の品性を陶冶しているようでもある。清潔な調理施設、厳重な衛生管理のもとに豊富な献立を学生に供給している。近く拡張され、中二階が出来る予定である。

**事業会館**

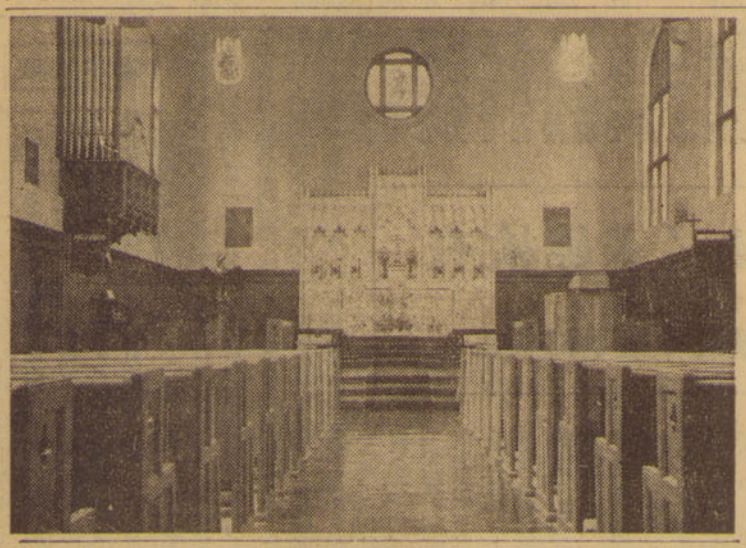
大学正門前に昨年五月に建てられたもので、文房具、日用品、繊維製品、制服、自転車から純まで販売している。当館は一般商店よりは一・二割安く、売り上げの利益は育英資金にあてる事になつている。一階に販売部のほか喫茶室と交通公社があり、喫茶室は多くの学生の憩の場所であり、交通公社は一般の人や、帰省学生などの切符の世話をしている。

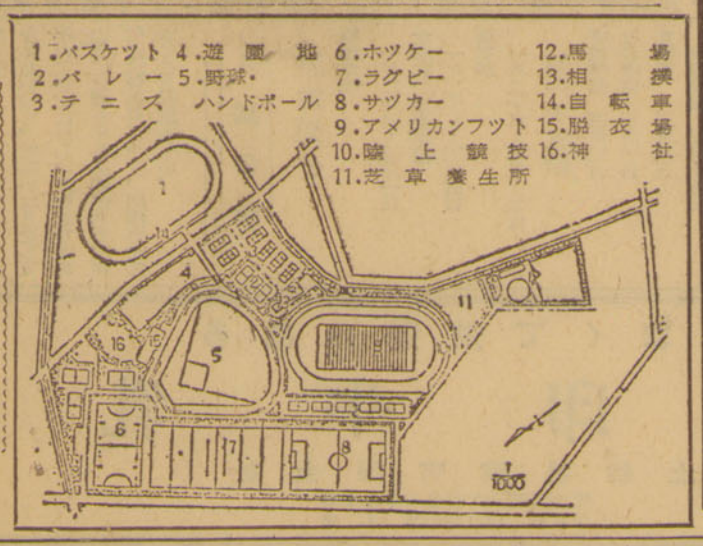
**綜合グランド**

セントポール・グリーン・ハイツは三十一年十一月に完成した本学施設の誇りの一つである。このグランドは上板橋から練馬にわたり、約五万坪を占める緑地帯にある。陸上競技場、野球場、サツカー、ラグビー、バスケット、バレー、テニスなどの各グランドをはじめ諸施設を含み名実ともに、日本一いや東洋一を誇つている。秋の体育祭や、一般都民にも広く開放されており、学生と都民の綜合グランドとして、スポーツ精神の向上に一役かつている。

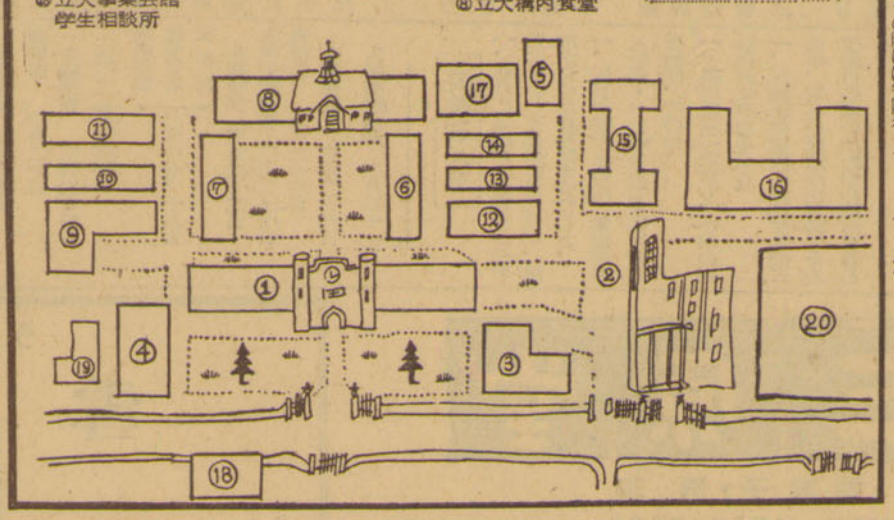
**女子学生寮**（新設予定）

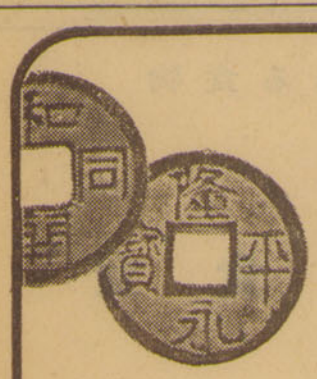
地方のミッション系の高校から強く要望されていた女子学生寮新設問題はニューヨーク聖公会婦人会のシャーマン夫人の尽力により二万ドルの寄附金が入つた事から、急速に具体化され建築見取図、完成予想図も出来上つた。収容人員は三十名ぐらいとされており、地下一階、地上三階で、一階には五十名程収容出来る女子学生ホールが作られ、二、三階には寮生の個室が作られるはずである。完成の暁には寄附者ロザリ・レナード・ミッチェルの名前を取り、ミッチェル・メモリアル・ホールと命名される事になつている。






（写真説明）上、静かな雰囲気と開架式で勉学意欲をそそる図書館　下、心に安息を与え立教精神をはぐくむチヤペル





あなたの大切なお金を守る……

ナショナル金銭登録機

損失を防ぎ、利益を増すナショナル式出納法は出納管理を合理化し、近代的な経営を推進する為に絶対不可欠です。

National

日本ナショナル金銭登録機株式会社

本社　東京・銀座・6～2　小松ビル　電話代表(57)4801